

# 西体育会館大体育室空調工事に伴う内装改修工事

## 図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	表紙・図面リスト	-	A-14	展開図【改修前】	1:150
A-02	改修工事特記仕様書1	-	A-15	展開図【改修後】	1:150
A-03	改修工事特記仕様書2	-	A-16	矩計図【改修前】	1:50
A-04	改修工事特記仕様書3	-	A-17	矩計図【改修後】	1:50
A-05	案内図・工事概要・工事区分・仕上表	-	A-18	外構図	1:30
A-06	配置図	1:400			
A-07	1階平面図【改修前】	1:200	K-01	外部仮設計画図（参考）	1:400
A-08	1階平面図【改修後】	1:200	K-02	内部仮設計画図（参考）	1:200
A-09	2階平面図	1:200			
A-10	立面図（1）	1:200			
A-11	立面図（2）	1:200			
A-12	断面図（展開図）【改修前】	1:150			
A-13	断面図（展開図）【改修後】	1:150			

公共建築課長	主査等	担当者	

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 TITLE OF DRAWING	表紙・図面リスト
縮尺	1 : -	縮尺	1 : -
PROJECT NUMBER	内装改修工事	DRAWING NUMBER	

特記仕様書	
1. 本特記仕様書は、本工事における建築関連工事に適用する。	
2. 本特記仕様書における採用事項	
① 項目欄は番号等に○印を附したものを適用する。	
② 項目欄に○印を附し特記事項欄に○印を附していない場合は標準仕様書による。	
③ 特記事項は○印を附したものを適用する。但し○印の付かない場合は※印の附した事項を採用する。	
○印と◎印を附した場合は共に適用する。	
3. 本特記仕様書に記載なき事項については下記による。	
○国土交通省大臣官房長官官務課監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版	
○国土交通省大臣官房長官官務課監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版	
・国土交通省大臣官房長官官務課監修 建築物解体工事共通仕様書 平成31年版	
4. その他事項	
・各項目欄の番号(例:1.4 ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に照合する	
・各項目欄の番号(例:表○.○.○、及び図○.○.○)は標準仕様書の各表、及び図番号に該当する項目とする	
・各項目欄の番号(例:●公○章***、公***、●公***)は公共建築工事標準仕様書の各項目に相当する	
・各項目欄の番号(例:1.* ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に該当しない項目とする	
項目	特記事項
1. 工事実施情報登録	(CORINS)への登録: ○行う ・行わない
1.* 建築基準法の風圧	基準風速: ・V <sub>0</sub> =3.6 (m/s) 平成12年建築第1454号第2
・積雪に関する規定	地表面粗度区分: ・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ
	積雪区分: ・区域=(32) / α=0.0009 / β=0.00 / γ=0.21 / R=0 平成12年建築第1445号 別表
3.3 電気保安技術者	技術者の配置: ・配置する ・配置しない
⑤ 施工条件	施工順序等の制約: ○無し ・有り【現場説明書による ・図示 ・工事車両の駐車場所: ○図示 ・現場説明書による ○敷地内 資材、機材置場: ・図示 ・現場説明書による ○敷地内 発生土仮置場: ・図示 ・現場説明書による ○敷地内 その他の施工条件: ・図示 ・現場説明書による ○施設管理者との協議による 発注者への引渡発生材: ※金属類及びPCB含有物 ・図示 特別管理産業廃棄物の有無: ・無し ・有り【分類: ・図示 ・発生材のリサイクル: ・図示 ・ひ素・カドミウム含有せつこうボードの処理: ・製造業者処分委託 ・管理型最終処分場埋立処分 石綿・ひ素・カドミウム非含有せつこうボードの処理: ・管理型最終処分場埋立処理 ・再資源化施設での再資源化 PCB含有シーリングの調査方法: ・図示 ・PCB含有シーリングの撤去方法: ・図示 ・特別管理産業廃棄物の分析調査: ・行わない ・行う
3.12 発生材の処理等	・仮設材以外の全ての建築材料(仕上材、下地材、副資材)のホルムアルデヒド放散量はJIS等の材料規格において放散量が規定されている場合は原則としてF☆☆☆☆とする。但し使用予定材料にF☆☆☆☆が存在しない場合は監督員と協議のうえ決定する。
5.2 施工数量調査	調査範囲: ・図示 ・調査方法: ・非破壊検査 ・破壊検査
5.3 調査のための破壊部分の補修	補修方法: ・破壊検査後の復旧に関しては監督員と協議の上決定する ・図示 ・
6.5 施工の検査等	見本施工の実施: ・実施しない ・実施する【実施箇所等: ・図示 ・
6.9 化学物質の濃度測定	濃度測定: ・未実施 ・実施 化学物質濃度を下記のとおり測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し報告すること。 測定対象物質: ・ホルムアルデヒド ・トルエン ・キシレン ・エチルベンゼン ・ステレン ・図示 測定方法: ・簡易法 ・パッシブ型採取機器 ・測定パッジ: ・アクティブ法 測定対象室: ・図示 測定箇所数: ・図示 ・箇所 ・厚生労働省の標準的測定方法による場合の測定者は、環境計量証明事業所として登録を行っている者、又は作業環境測定事業所の有機溶剤の登録を行っている者とする。
8.1 完成時の提出図書	完成提出図書: ・1.8.2及び1.8.3による ・協議による ・図示
⑧ 完成図	種類: ・表1.8.1 ・一般図 ・実施設計図一式 記入内容: ・表1.8.1 ・図示 ・ 提出要領: ・A3原稿2つ折り製本 ・A3版原因(CAD作図による) ・CADデータ ・A2原稿2つ折り製本 施工計画書: ○監督員の承諾を受けたもの 施工図: ・A3原稿2つ折り製本 ・A3縮刷版第2原因 ・CADデータ ○監督員の承諾を受けたもの ・安全に関する資料 提出部数: ※各2部 ・部
⑧ 安全に関する資料	
1.3 騒音・粉じん等の対策	騒音・粉じん等の対策: ・防音パネル ・防音シート 防音パネル等の設置範囲: ・図示 ・
② 足場等	内部足場の種別: ○脚立 ○足場板 ・ローリング切手 ・単管足場 外部足場の設置、種別: ・設置しない ・設置する【・枠組足場 ・単管足場 ・保護シートの設置: ・設置する ・設置しない 材料等の運搬方法: ・A種 ・B種 ・C種 ○D種 ・E種
③ 既存部分の養生	既存部分養生材料: ・ビニールシート ○その他: 施工者にて適材適所を選択する 既存家具養生材料: ・ビニールシート ○その他: 施工者にて適材適所を選択する 既存ブラインド、カーテンの養生方法: ・指定場所に保管し再設置 ・指定場所に保管し清掃の上再設置 ・

項目	特記事項						
② 仮設間仕切り	仮設間仕切り: ○無し ・有り 設置箇所: ・図示 ・ 種別: ・A種 ・B種 ・C種 仮設扉: ・不要 ・必要【設置箇所: ・図示 ・任意の場所 ・ 仮設扉の種別: ・鋼製 ・木製 ・図示 ・施工者にて適切な材料を選択 監督職員事務所等の設置: ・必要 ○不要 ○監督員事務所の規模、設備、備品等 ・( )号(会議室( )m <sup>2</sup> を含む) ・( )号に会議室( )m <sup>2</sup> を加えた規模 ・専用電話 ・兼用FAX ・冷暖房機 ・机 ・椅子 ・書棚 ・検査用具 ・その他: 受注者事務所の設置: ・必要 ○不要 ○受注者事務所の規模、設備、備品等 ・( )号(会議室( )m <sup>2</sup> を含む) ・( )号に会議室( )m <sup>2</sup> を加えた規模 ・専用電話 ・兼用FAX ・冷暖房機 ・机 ・椅子 ・書棚 ・検査用具 ・その他: 構内既存の用水施設: ・利用できない ○利用できる(・有償 ・無償 ○施設管理者と協議) 構内既存の電力施設: ・利用できない ・利用できる(・有償 ・無償) ○動力以外利用できる(・有償 ・無償) ○施設管理者と協議)						
④ 工事用水及び電力							
1.3 他の部位との取合い等	1. 共通事項 既存間仕切り壁撤去に伴う天井、壁及び床の改修範囲: ※壁厚程度 ・図示 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い天井改修範囲: ※両側600mm程度 ・図示 天井の撤去に伴う取り合い壁の改修範囲: ※既存のまま ・図示 既存部分の撤去工法: ○適用する【・標準仕様書6.2 ・標準仕様書6.3 ・標準仕様書6.4】 ○図示 新設下地の工法: ○適用する【・標準仕様書6.5 ・標準仕様書6.6 ・標準仕様書6.7】 ○図示 仕上げの工法: ※該当項の有無により適用する ・図示						
② 工 法	2. 既存床の撤去並びに下地補修 合成樹脂脂系床材の除去: ・機械的除去工法 ・目荒工法 ・ 改裝後の床の清掃範囲: ○影響範囲全て ・図示						
③ 工 法	3. 既存壁の撤去並びに下地補修 コンクリート間仕切り壁等の撤去に伴う構造体の補修: ※行う ・既存のまま ・モルタル塗り(改修標準仕様書4.4.9による) ・図示 ・						
5.1 一般事項	5. 木下地等 ○見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.1:機械加工): ・下表による ・図示						
	適用箇所	種類					
	・開口部縁線 ・建具枠 ・笠木	・A種 ・B種 ・C種					
	・ブライドボックス・カーネーション	・A種 ・B種 ・C種					
	・飾り柱 ・格子 ・カクア天花板 ・衝立	・A種 ・B種 ・C種					
	・棚板 ・	・A種 ・B種 ・C種					
	・梯子 ・	・A種 ・B種 ・C種					
	○見え掛り面の表面仕上げの程度(表6.5.2:手加工): ・下表による ・図示						
	適用箇所	種類					
	・開口部縁線 ・建具枠 ・笠木	・H-A種 ・H-B種 ・H-C種					
	・ブライドボックス・カーネーション	・H-A種 ・H-B種 ・H-C種					
	・飾り柱 ・格子 ・カクア天花板 ・衝立	・H-A種 ・H-B種 ・H-C種					
	・棚板 ・	・H-A種 ・H-B種 ・H-C種					
	・梯子 ・	・H-A種 ・H-B種 ・H-C種					
	○一般事項 木材の含水率: ◎A種 ・B種 材料のホルムアルデヒド放散料: ※F☆☆☆☆ ・図示						
	○製材						
	◇JASによる下地用針葉樹製材: ・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	樹種	区分等級	含水率	仕上げ	防蟻防蟻処理	備考
	全般	桧	※1級	SD15	サグー	なし	
		杉	※2級	SD20	サグー	なし	
				D15	アレーナ	なし	
				D20	アレーナ	なし	
	◇JASによる造作用針葉樹製材: ○下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	樹種	化粧等級	含水率	仕上げ	防蟻防蟻処理	備考
	三方杉	スプルース	※小節	SD15	サグー	なし	
		スプルース	※小節	SD15	サグー	なし	
		サツ	※1等	D13	アレーナ	なし	

項目	特記事項						
	◇JASによる広葉樹製材: ・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	樹種	区分等級	含水率	仕上げ	防蟻防蟻処理	備考
	全般	サツ	※D10	サグー	なし		
	巾木	ラワン	※1等	D13	アレーナ	K1	
			2等			なし	
	◇JAS以外の製材: ・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	樹種	材面の品質	含水率	寸法	防蟻防蟻処理	備考
		桧	※A種	15%	図示		
		杉	B種	18%	図示		
		松		20%			
	◎造作用集成材 接着剤のM77F <sup>®</sup> 放散量: ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆ ・						
	◇JASによる造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	仕上げ	樹種	見付材	区分等級	備考	
		仕上		面	品質		
		未仕上		面	※1等	1等	
		塗装		面	2等	2等	
				面	4面		
	◇JASによる化粧ばり造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	仕上げ	樹種	見付材	区分等級	備考	
		仕上		面	品質		
		未仕上		面	※1等	1等	
		塗装		面	2等	2等	
				面	4面		
	◇JAS以外の造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	仕上げ	樹種	見付材	区分等級	備考	
		仕上		面	品質		
		未仕上		面	※1等	1等	
		塗装		面	2等	2等	
				面	4面		
	◇JAS以外の化粧ばり造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	仕上げ	樹種	見付材	区分等級	備考	
		仕上		面	品質		
		未仕上		面	※1等	1等	
		塗装		面	2等	2等	
				面	4面		
	◇JAS以外の化粧ばり造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	仕上げ	樹種	見付材	区分等級	備考	
		仕上		面	品質		
		未仕上		面	※1等	1等	
		塗装		面	2等	2等	
				面	4面		
	◇JAS以外の化粧ばり造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	強度等級	樹種	見付材	区分等級	備考	
		E190-F615		面	1等	1等	
		E105-F345		面	2等	2等	
		E65-F255		面	4面		
	◇JAS以外の造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	仕上げ	樹種	見付材	区分等級	備考	
		仕上		面	品質		
		未仕上		面	※1等	1等	
		塗装		面	2等	2等	
				面	4面		
	◇JAS以外の化粧ばり造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	仕上げ	樹種	見付材	区分等級	備考	
		仕上		面	品質		
		未仕上		面	※1等	1等	
		塗装		面	2等	2等	
				面	4面		
	◇JAS以外の化粧ばり造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	強度等級	樹種	見付材	区分等級	備考	
		E190-F615		面	1等	1等	
		E105-F345		面	2等	2等	
		E65-F255		面	4面		
	◇JAS以外の造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	仕上げ	樹種	見付材	区分等級	備考	
		仕上		面	品質		
		未仕上		面	※1等	1等	
		塗装		面	2等	2等	
				面	4面		
	◇JAS以外の化粧ばり造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	含水率	仕上げ	表面の品質	防蟻防蟻処理	備考	
		※14%	仕上	1等	なし	天然木化粧加工	
			仕上	2等		塗装加工	
			未仕上	3等			
	◇JAS以外の造作用集成材: 【・下表による(寸法は図示) ・図示 ・						
	使用部位	含水率	仕上げ	表面の品質	防蟻防蟻処理	備考	
		※14%	仕上	1等	なし	天然木化粧加工	
			仕上	2等		塗装加工	
			未仕上	3等			
	◎直交集成材						
	◇JASによる直交集成材						
	使用部位	曲げ強度	種別	接着性能	樹種区分	備考	
		Mx120-3-3	A種構成	使用環境A	S1		
		Mx 60-9-9	B種構成	使用環境B	S2		
		S120-3-3		使用環境C	S3		
		S 30-9-9			S4		

項目	特記事項							
	◎床張り用合板等							
	◇JASによる普通合板							
	使用部位	表板樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	板面の品質	等級・処理・寸法等		
		サツ	※5.5	※1類	※2等	・図示		
		サツ	9	2類	1等			
			12		※C-D			
	◇JASによる構造用合板							
	使用部位	表板樹種名	等級	接着の程度	板面の品質	備考		
	外壁・内壁耐力壁	針葉樹	1級	特類	A-B	F☆☆☆☆/防虫処理材		
	各室床下地捨て張り	サツ	2級	1類	B-C			
		サツ			D-D			
	◇JASによる化粧ばり構造用合板							
	使用部位	品名	厚さ(mm)	表板樹種名	接着の程度	備考		
			9		特類	F☆☆☆☆/防虫処理材		
			12		1類	F☆☆☆☆/防虫未処理		
	◇JASによる天然木化粧合板							
	使用部位	品名	厚さ(mm)	単板樹種名	接着の程度	備考		
			12		1類	F☆☆☆☆/防虫処理材		
			15		2類	F☆☆☆☆/防虫未処理		
	◇JASによる特殊加工化粧合板							
	使用部位	品名	厚さ(mm)	表面性能/7	接着の程度	備考		
			12	・F・FW	1類	オパール/防虫処理材		
			15	・W・SW	2類	アクリル/防虫未処理		
	◇パーティクルボード							
	使用部位	厚さ(mm)	曲げの区分	接着の区分	難燃性区分	備考		
		※15			※13P/M			
	◇JASによる構造用パネル							
	使用部位	品名	厚さ(mm)	曲げ等級		備考		
			図示	・1級・2級	オパール/防虫処理材			
			25	・3級・4級	アクリル/防虫未処理			
	◇ミディアムデンシティファイバーボード(MDF)							
	使用部位	厚さ(mm)	表面状態	区分	曲げの区分	接着の区分	難燃性区分	備考
			・RN・RS		・30・25	U	難燃2	
			・DV・DD	・DC	・15・5	M	難燃3	
						P		
5.3 接合具等	造作材化粧面の釘打ち工法: ※隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし釘打ち ・釘頭現し 接着剤のM77F <sup>®</sup> 放散量: ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆ ・ 接着剤のM77F <sup>®</sup> 放散量: ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆ ・ ◎薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理							
5.4 木れんが								
5.5 防蟻・防蟻・防虫処理	◎薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理							
	適用部位	性能区分	備考					
		・K2 ・K3 ・K4						
		・K2 ・K3 ・K4						
	加圧注入用木材のイソジン <sup>®</sup> : ・適用する ・摘要しない 薬剤の塗布による防蟻・防蟻処理の方法: ※標準仕様書による ・ ※原料接着剤への薬剤混入による防蟻・防蟻処理の方法: ・ ◎防虫処理 木材の防虫処理: ・ 樹種: ※下表を標準とし変更する場合は、事前に監督員の承諾を得る事。							
5.6~5.9***木材、工法	使用箇所	材種						
	・R-C造等の内部間仕切り	・間仕切り軸組	※杉 ・					
	・軸組及び床組	・床組	※杉又は松 ・					
	・窓、出入口、その他	・吊元枠、水掛かり の下枠及び敷居	・桧 ・					
	・床板張り	・縁甲板、上がり框	※桧 ・					
	・壁及び天井下地		※杉又は松 ・					
5.* 堅木	樹種: ・サツ ・サツ ・サツ ・サツ ・サツ ・ 使用箇所: ・							
5.* 銘木	種別: ・真物 ・貼物 樹種: ・ 使用箇所: ・							
③ 材料								
③ 形式及び寸法								
6. 軽量鉄骨天井下地	種類: ◎表6.6.11による ・ 屋外の野縁受け、吊り							

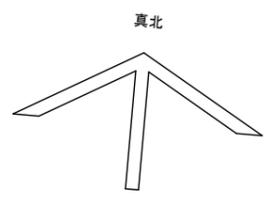
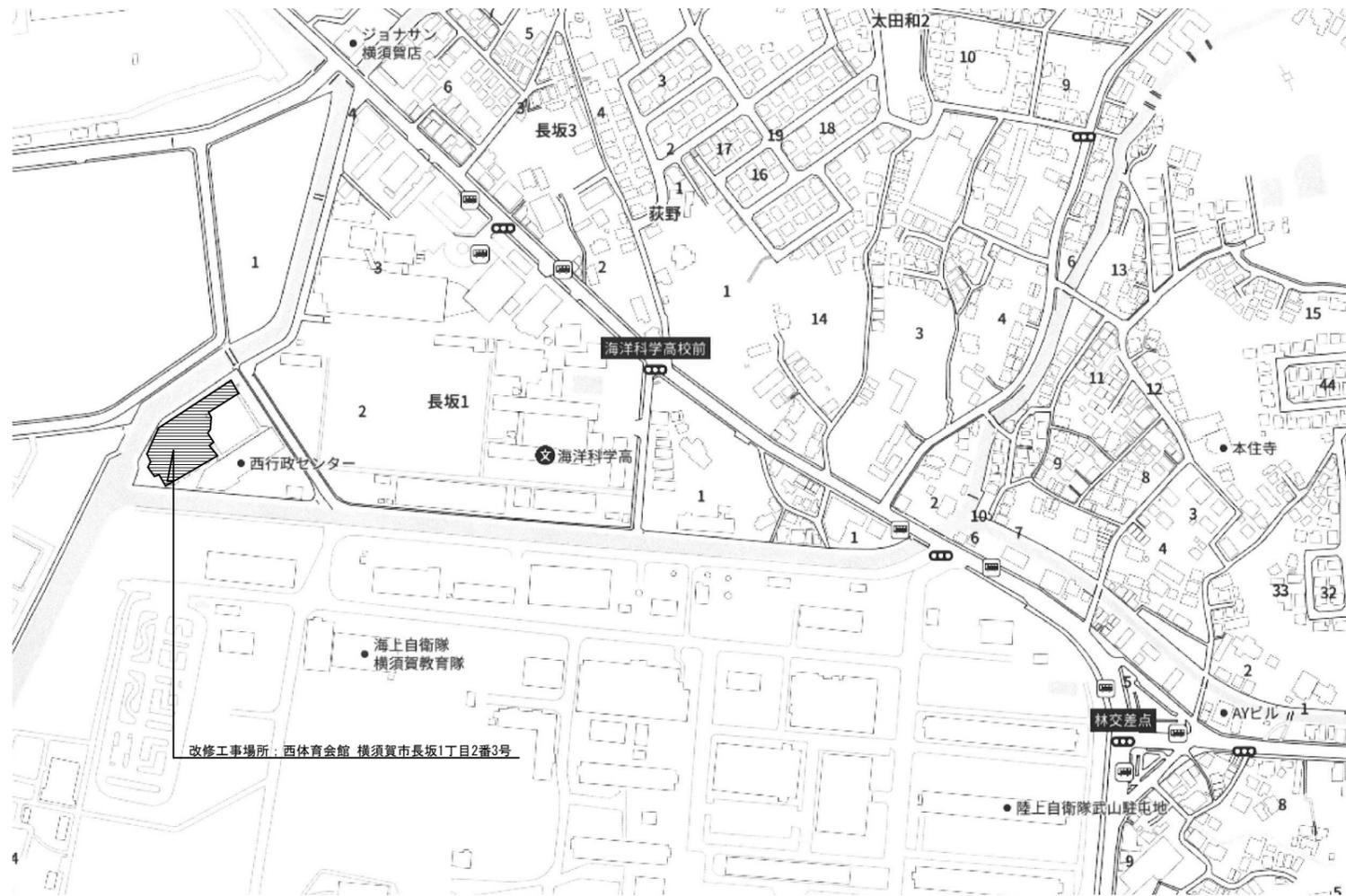
6章 内装改修工事	6.1 工 法	<p>既存埋込インサートの使用： ・使用する ○使用しない</p> <p>あと施工アンカーの引抜き試験： ○行わない ・行う</p> <p>試験法： ・標準仕様書6.6.4(1)(9)による ・図示 ・</p> <p>屋外の引抜き試験の箇所： ・図示 ・屋内と同等程度 ・</p> <p>切断された天井下地の補強方法： ・図示</p> <p>屋外の軒天井、ピロティータ天井の補強：</p> <p>・図示 ・</p> <p>・天井内配管類及びダクト等により、野縁受けを吊れない場合には、野縁受けの断面を大きくするか又は補強用チャンネル、アングル等を用いて十分補強を行う。</p> <p>・吊りボルトは配管類及びダクト等とは絶縁して取り付ける。</p> <p>7. 軽量鉄骨壁下地</p> <p>種類： ・50形 ○65形 ・75形 ・100形 ・</p> <p>スタッドの高さが5mを超える場合： ・図示 ・</p> <p>開口部の補強： ※標準仕様書6.7.4(5)(7)～(9)による ・図示 ・</p>	6章 内装改修工事	9.3 工 法	<p>タフテッドカーベットの工法： ・グリパ工法 ・全面接着工法 ・</p> <p>織じゅうたんの接合方法： ※ヒドンド工法 ・手縫い(づづり縫い)</p> <p>タイルカーベットの敷き方(平場)： ※市松敷き ・</p> <p>(階段部分)： ※模様流し ・</p>	6章 内装改修工事	14.2 材 料	<p>1.4. 壁紙張り</p> <p>防火性能の指定： ・下表による ・図示 ・</p> <table border="1"> <tr> <th>品 質</th> <th>検定区分</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・オレフィン系</td> <td>・1級 ・2級 ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・織物系</td> <td>・1級 ・3級 ・4級 ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ガラス繊維系</td> <td>・1級 ・2級 ・</td> <td></td> </tr> </table>	品 質	検定区分	施工箇所	・オレフィン系	・1級 ・2級 ・		・織物系	・1級 ・3級 ・4級 ・		・ガラス繊維系	・1級 ・2級 ・		7章 塗装改修工事	3.2 塗料種別	<p>3. 錆止め塗料塗り</p> <p>鉄鋼面： ※A種 ・B種</p> <p>鉄鋼面(上塗りEP-Gの場合)： ・A種 ※B種</p> <p>亜鉛めっき鋼面： ※A種 ・B種 ・C種</p> <p>亜鉛めっき鋼面(上塗りEP-Gの場合)： ・A種 ・B種 ※C種</p> <p>鉄鋼面見え掛り部分新規塗り工法： ※A種 ・B種 ・C種</p> <p>鉄鋼面見え隠れ部分新規塗り工法： ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>鉄鋼面塗替え部分工法： ・A種 ・B種 ※C種</p>																																																																																																												
	品 質	検定区分		施工箇所																																																																																																																															
	・オレフィン系	・1級 ・2級 ・																																																																																																																																	
	・織物系	・1級 ・3級 ・4級 ・																																																																																																																																	
	・ガラス繊維系	・1級 ・2級 ・																																																																																																																																	
	6.2 材 料	<p>8. ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り</p> <p>ビニル床シートの材料： ・図示 ・下表による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・発泡層のないビニル床シート</td> <td>※FS</td> <td>※無地</td> <td>※2.0 ・2.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・NS</td> <td>・コイン</td> <td>・2.5</td> </tr> <tr> <td>・発泡層のあるビニル床シート(ケシオン707)</td> <td>・DO</td> <td></td> <td>※2.3 ・3.5</td> </tr> </table> <p>ビニル床タイル、ゴム床タイルの材料： ・図示 ・下表による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・コボシヨシビニル床タイル</td> <td>半硬質(GT) ※2.0 ・</td> </tr> <tr> <td>・コボシヨシビニル床タイル</td> <td>軟質(GTS) ※2.0 ・</td> </tr> <tr> <td>・ネジコシビニル床タイル(HT)</td> <td>※2.0 ・</td> </tr> <tr> <td>・ゴム床タイル</td> <td>・無地 ・4.0 ・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・マーブル ・4.0 ・</td> </tr> </table> <p>接着剤の概量放数量： ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆☆ ・</p> <p>◎帯電防止床シート張り</p> <p>種類： ・</p> <p>性能： ・体積抵抗値(1.0x10<sup>9</sup>Ω) ・</p> <p>厚さ： ・2.0mm ・4.0mm ・4.5mm ・</p> <p>◎帯電防止床タイル張り</p> <p>種類： ・</p> <p>性能： ・体積抵抗値(1.0x10<sup>9</sup>Ω) ・</p> <p>寸法厚さ： ・300x300x2.0mm ・500x500x3.0mm ・図示</p> <p>◎視覚障害者用床タイル張り</p> <p>種類： ・合成ゴム貼付用 ・合成ゴム埋込用 ・合成ゴム表面CON</p> <p>・セッタータイプ ・コンクリート</p> <p>厚さ： ・2mm ・15mm ・20mm ・30mm ・</p> <p>◎耐動荷重性床シート張り</p> <p>種類： ・ 抗菌</p> <p>厚さ： ・ 2.0mm ・</p> <p>◎防滑性床シート張り</p> <p>種類： ・</p> <p>厚さ： ・ mm ・</p> <p>◎防滑性床タイル張り</p> <p>種類： ・</p> <p>寸法厚さ： ・300x300x2.0mm ・500x500x3.0mm ・図示</p> <p>ビニル幅木の厚み： ※1.5mm以上 ・</p> <p>ビニル幅木の高さ： ※60mm ・100mm ・300mm ・</p> <p>下地の工法： ※標準仕様書6.8.3(1)による ・図示</p> <p>目地処理場合の工法： ※熱溶接工法 ・図示 ・</p>		種 類	記号		色柄	厚さ(mm)	・発泡層のないビニル床シート	※FS	※無地	※2.0 ・2.5		・NS	・コイン	・2.5	・発泡層のあるビニル床シート(ケシオン707)	・DO		※2.3 ・3.5		種 類	厚さ(mm)	・コボシヨシビニル床タイル	半硬質(GT) ※2.0 ・	・コボシヨシビニル床タイル	軟質(GTS) ※2.0 ・	・ネジコシビニル床タイル(HT)	※2.0 ・	・ゴム床タイル	・無地 ・4.0 ・		・マーブル ・4.0 ・	10.2 材 料	<p>10.2 材 料</p> <p>10.3 工 法</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>仕上がり種類</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・弾性カク塗り床材</td> <td>※平滑 ・防滑 ・つや消し</td> <td>F☆☆☆☆</td> </tr> <tr> <td>・珪酸樹脂塗床材</td> <td>・薄膜流し展べ</td> <td>F☆☆☆☆</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・厚膜流し展べ： ※平滑 ・防滑</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・樹脂カク： ・平滑 ・防滑</td> <td></td> </tr> </table>	種 類	仕上がり種類	備 考	・弾性カク塗り床材	※平滑 ・防滑 ・つや消し	F☆☆☆☆	・珪酸樹脂塗床材	・薄膜流し展べ	F☆☆☆☆		・厚膜流し展べ： ※平滑 ・防滑			・樹脂カク： ・平滑 ・防滑		3.3 錆止め塗料塗り	<p>4. 合成樹脂適合ベント塗り(SOP)</p> <p>種別： ※1種 ・2種</p> <p>木部の種別(新規外部)： ※A種 ・B種</p> <p>木部の種別(新規内部)： ・A種 ※B種</p> <p>木部の種別(多孔質広葉樹)： ・A種 ・B種</p> <p>木部の種別(塗替え)： ・A種 ※B種</p> <p>鉄鋼面の種別： ・A種 ※B種</p> <p>亜鉛めっき鋼面の種別(塗替え)： ※A種 ・B種</p> <p>亜鉛めっき鋼面の種別(新規)： ・A種 ※B種</p>																																																																															
	種 類	記号		色柄	厚さ(mm)																																																																																																																														
	・発泡層のないビニル床シート	※FS		※無地	※2.0 ・2.5																																																																																																																														
		・NS		・コイン	・2.5																																																																																																																														
	・発泡層のあるビニル床シート(ケシオン707)	・DO			※2.3 ・3.5																																																																																																																														
種 類	厚さ(mm)																																																																																																																																		
・コボシヨシビニル床タイル	半硬質(GT) ※2.0 ・																																																																																																																																		
・コボシヨシビニル床タイル	軟質(GTS) ※2.0 ・																																																																																																																																		
・ネジコシビニル床タイル(HT)	※2.0 ・																																																																																																																																		
・ゴム床タイル	・無地 ・4.0 ・																																																																																																																																		
	・マーブル ・4.0 ・																																																																																																																																		
種 類	仕上がり種類	備 考																																																																																																																																	
・弾性カク塗り床材	※平滑 ・防滑 ・つや消し	F☆☆☆☆																																																																																																																																	
・珪酸樹脂塗床材	・薄膜流し展べ	F☆☆☆☆																																																																																																																																	
	・厚膜流し展べ： ※平滑 ・防滑																																																																																																																																		
	・樹脂カク： ・平滑 ・防滑																																																																																																																																		
6.3 形式及び寸法			1.1. フローリング張り	<p>フローリング： ※F☆☆☆☆ ・図示</p> <p>接着剤： ※F☆☆☆☆ ・図示</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>材 種</th> <th>工 法</th> <th>形式寸法等(mm)LxWxt</th> </tr> <tr> <td>・フローリングボード1等</td> <td>※行</td> <td>・釘留め工法(根張張)</td> <td>・500(L)x75(W)x15(t)以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・接着工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フローリングボード1等</td> <td>※行</td> <td>・釘留め工法(根張張)</td> <td>・303x303(L)x15(t)以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>◎複合フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>材 種</th> <th>工 法</th> <th>形式寸法等(mm)LxWxt</th> </tr> <tr> <td>◎複合フローリング</td> <td>※行</td> <td>◎釘留め工法(根張張)</td> <td>・A種 ・B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎複合</td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>◎タキ板 厚さ 6.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎複合</td> <td>・接着工法</td> <td>・A種 ・B種 ・C種</td> </tr> </table> <p>仕上げ： ◎タキ板塗装(3回)【コートライン引き共】</p> <p>研磨： ◎床全面がけ(3回)</p> <p>研磨 ①荒掛) #30~40 ・②中掛) #80~100 ・③仕上げ) #80~120</p>	種 類	材 種	工 法	形式寸法等(mm)LxWxt	・フローリングボード1等	※行	・釘留め工法(根張張)	・500(L)x75(W)x15(t)以上		・	・釘留め工法(直張り)			・	・接着工法		・フローリングボード1等	※行	・釘留め工法(根張張)	・303x303(L)x15(t)以上		・	・釘留め工法(直張り)			・	・		種 類	材 種	工 法	形式寸法等(mm)LxWxt	◎複合フローリング	※行	◎釘留め工法(根張張)	・A種 ・B種 ・C種		◎複合	・釘留め工法(直張り)	◎タキ板 厚さ 6.0		◎複合	・接着工法	・A種 ・B種 ・C種	4.2 塗料の種別	<p>5. クリヤーラッカー塗り(CL)</p> <p>種別： ・A種 ※B種</p>																																																																																	
種 類	材 種	工 法	形式寸法等(mm)LxWxt																																																																																																																																
・フローリングボード1等	※行	・釘留め工法(根張張)	・500(L)x75(W)x15(t)以上																																																																																																																																
	・	・釘留め工法(直張り)																																																																																																																																	
	・	・接着工法																																																																																																																																	
・フローリングボード1等	※行	・釘留め工法(根張張)	・303x303(L)x15(t)以上																																																																																																																																
	・	・釘留め工法(直張り)																																																																																																																																	
	・	・																																																																																																																																	
種 類	材 種	工 法	形式寸法等(mm)LxWxt																																																																																																																																
◎複合フローリング	※行	◎釘留め工法(根張張)	・A種 ・B種 ・C種																																																																																																																																
	◎複合	・釘留め工法(直張り)	◎タキ板 厚さ 6.0																																																																																																																																
	◎複合	・接着工法	・A種 ・B種 ・C種																																																																																																																																
6.4 工 法			1.2. 畳敷き	<p>種類： ・A種 ・B種 ・C種</p> <p>・D種(・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N)</p>	4.3~4.5 ***塗料塗り	<p>7. アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)</p> <p>種別： ・A種 ※B種</p>																																																																																																																													
8.2 材 料			1.3. セッコウボード、その他ボード及び合板張り	<table border="1"> <tr> <th>規格名称</th> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>木質系セメント板</td> <td>・木毛セメント板</td> <td>・HW ・NN</td> <td>・25 ・50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎木片セメント板</td> <td>◎HF ・NF</td> <td>◎12</td> </tr> </table> <p>セッコウボード製品</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・セッコウボード</td> <td>GB-R</td> <td>・9.5 ・12.5</td> </tr> <tr> <td>・ソゾングセッコウボード</td> <td>GB-S</td> <td>・9.5 ・12.5</td> </tr> <tr> <td>・強化セッコウボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5 ・21.0</td> </tr> <tr> <td>・セッコウボード</td> <td>GB-L</td> <td>※9.5 ・7</td> </tr> <tr> <td>・化粧セッコウボード(トランペ)</td> <td>GB-D</td> <td>・9.5 ・12.5</td> </tr> <tr> <td>・化粧セッコウボード</td> <td></td> <td>・9.5 ・12.5</td> </tr> </table> <p>繊維強化セメント板</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ケイ酸カルシウム板(タイプ2)</td> <td>・0.8FK</td> <td>・6 ・8 ・10</td> </tr> <tr> <td>・化粧ケイ酸カルシウム板</td> <td>・1.0FK</td> <td>・6 ・8 ・10</td> </tr> </table> <p>パネティックボード繊維板</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・パネティックボード繊維板</td> <td>・RS ・VS</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・DV ・DO ・DC</td> <td></td> </tr> </table> <p>火山性ガラス質複層板(VSボード)</p> <p>◎合板</p> <table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>樹種、防虫・難燃・防煙処理等</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>工 法</th> </tr> <tr> <td>・難燃合板</td> <td>生地そのまま又は透明塗料塗りの場合</td> <td>・4 ・5.5</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・珪酸</td> <td>・6 ・</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不透明塗料塗りの場合</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・珪酸【・1級・2級】</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>◎普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・珪酸</td> <td>◎1類</td> <td>・4 ・5.5</td> </tr> <tr> <td>・珪酸</td> <td>◎2類</td> <td>・6 ・12</td> </tr> <tr> <td>◎耐水</td> <td>◎15</td> <td></td> </tr> </table> <p>・捨張り用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・南洋材</td> <td>・型枠用</td> <td>・9 ・12</td> </tr> <tr> <td>・針葉樹</td> <td>・構造用</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・有孔合板</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・珪酸</td> <td>・1類</td> <td>・4 ・6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・2類</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・天然木化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>化粧単板のそば包み</td> <td></td> <td>・4.2 ・</td> </tr> <tr> <td>・行う ※行わない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧単板の厚さ</td> <td></td> <td>※0.3未満 ・</td> </tr> </table> <p>・特殊加工化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>表面仕上げの種類</td> <td></td> <td>・4.0 ・3.0</td> </tr> <tr> <td>・ワシ</td> <td></td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>・ワシ</td> <td></td> <td>※B種</td> </tr> </table> <p>普通合板の防虫処理： ◎行わない ・行う</p> <p>天然木化粧合板の防虫処理： ※行わない ・行う</p> <p>特殊加工化粧合板の防虫処理： ※行わない ・行う</p> <p>セッコウボードの目地処理： ・継目処理工法 ◎目透し工法 ◎突付け工法</p> <p>遮音シール材： ・ワシ系シール材 ・ジョイントセメント</p> <p>◎7mm断熱複層ボードt=4.0(塗装品、7mm不燃芯材+7mm)</p>	規格名称	種 類	記 号	厚さ(mm)	木質系セメント板	・木毛セメント板	・HW ・NN	・25 ・50		◎木片セメント板	◎HF ・NF	◎12	種 類	記 号	厚さ(mm)	・セッコウボード	GB-R	・9.5 ・12.5	・ソゾングセッコウボード	GB-S	・9.5 ・12.5	・強化セッコウボード	GB-F	・12.5 ・21.0	・セッコウボード	GB-L	※9.5 ・7	・化粧セッコウボード(トランペ)	GB-D	・9.5 ・12.5	・化粧セッコウボード		・9.5 ・12.5	種 類	記 号	厚さ(mm)	・ケイ酸カルシウム板(タイプ2)	・0.8FK	・6 ・8 ・10	・化粧ケイ酸カルシウム板	・1.0FK	・6 ・8 ・10	種 類	記 号	厚さ(mm)	・パネティックボード繊維板	・RS ・VS			・DV ・DO ・DC		材 種	樹種、防虫・難燃・防煙処理等	厚さ(mm)	工 法	・難燃合板	生地そのまま又は透明塗料塗りの場合	・4 ・5.5	・A種		・珪酸	・6 ・	※B種		不透明塗料塗りの場合				・珪酸【・1級・2級】			種 類	記 号	厚さ(mm)	・珪酸	◎1類	・4 ・5.5	・珪酸	◎2類	・6 ・12	◎耐水	◎15		種 類	記 号	厚さ(mm)	・南洋材	・型枠用	・9 ・12	・針葉樹	・構造用	・	種 類	記 号	厚さ(mm)	・珪酸	・1類	・4 ・6		・2類	・	種 類	記 号	厚さ(mm)	化粧単板のそば包み		・4.2 ・	・行う ※行わない			化粧単板の厚さ		※0.3未満 ・	種 類	記 号	厚さ(mm)	表面仕上げの種類		・4.0 ・3.0	・ワシ		※B種	・ワシ		※B種	16.1 一般事項	<p>16.1 一般事項</p> <p>伸縮調整目地の位置： ※@4m(縦・横共) ・図示 ・</p>
規格名称	種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																
木質系セメント板	・木毛セメント板	・HW ・NN	・25 ・50																																																																																																																																
	◎木片セメント板	◎HF ・NF	◎12																																																																																																																																
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																	
・セッコウボード	GB-R	・9.5 ・12.5																																																																																																																																	
・ソゾングセッコウボード	GB-S	・9.5 ・12.5																																																																																																																																	
・強化セッコウボード	GB-F	・12.5 ・21.0																																																																																																																																	
・セッコウボード	GB-L	※9.5 ・7																																																																																																																																	
・化粧セッコウボード(トランペ)	GB-D	・9.5 ・12.5																																																																																																																																	
・化粧セッコウボード		・9.5 ・12.5																																																																																																																																	
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																	
・ケイ酸カルシウム板(タイプ2)	・0.8FK	・6 ・8 ・10																																																																																																																																	
・化粧ケイ酸カルシウム板	・1.0FK	・6 ・8 ・10																																																																																																																																	
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																	
・パネティックボード繊維板	・RS ・VS																																																																																																																																		
	・DV ・DO ・DC																																																																																																																																		
材 種	樹種、防虫・難燃・防煙処理等	厚さ(mm)	工 法																																																																																																																																
・難燃合板	生地そのまま又は透明塗料塗りの場合	・4 ・5.5	・A種																																																																																																																																
	・珪酸	・6 ・	※B種																																																																																																																																
	不透明塗料塗りの場合																																																																																																																																		
	・珪酸【・1級・2級】																																																																																																																																		
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																	
・珪酸	◎1類	・4 ・5.5																																																																																																																																	
・珪酸	◎2類	・6 ・12																																																																																																																																	
◎耐水	◎15																																																																																																																																		
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																	
・南洋材	・型枠用	・9 ・12																																																																																																																																	
・針葉樹	・構造用	・																																																																																																																																	
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																	
・珪酸	・1類	・4 ・6																																																																																																																																	
	・2類	・																																																																																																																																	
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																	
化粧単板のそば包み		・4.2 ・																																																																																																																																	
・行う ※行わない																																																																																																																																			
化粧単板の厚さ		※0.3未満 ・																																																																																																																																	
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																																																																																																	
表面仕上げの種類		・4.0 ・3.0																																																																																																																																	
・ワシ		※B種																																																																																																																																	
・ワシ		※B種																																																																																																																																	
8.3 工 法			1.4. 壁紙張り	<p>16.1 一般事項</p> <p>伸縮調整目地の位置： ※@4m(縦・横共) ・図示 ・</p> <p>16.3 セメントモルタルによるタイル張り</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式・形状寸法(mm)</th> <th>用途による区分</th> <th>耐凍害性</th> <th>色</th> <th>釉薬</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有 無</td> <td>標準 特注</td> <td>施釉 無釉</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>◎タイルの役物</p> <p>使用箇所： ・出隅 ・入隅 ・幅木 ・まぐさ ・窓台</p> <p>製造方法： ・接着成型品 ・一体成型品</p> <p>タイルの見本焼き： ・行う ・行わない</p> <p>タイルの試験張り： ・行う ・行わない</p> <p>壁タイル張り工法： ・改良積上張り ・</p> <p>張付けモルタル： ・現場調合材料 ・既調合材料</p>	施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性	色	釉薬	備考				有 無	標準 特注	施釉 無釉					・	・	・	・				・	・	・	・				・	・	・	・				・	・	・	・	5.2 ***塗料塗り	<p>8. 耐候性塗料塗り(DP)</p> <p>鉄鋼面の種別： ・A種 ・B種 ・C種</p> <p>亜鉛めっき鋼面の種別： ・A種 ・B種 ・C種</p> <p>亜鉛めっき鋼面の塗替えの等級： ・1級 ・2級 ・3級</p> <p>コンクリート面の種別： ・A-1種 ・A-2種 ・B-1種 ・B-2種 ・C-1種 ・C-2種</p> <p>押出成形セメント板面の種別： ・A-1種 ・A-2種 ・B-1種 ・B-2種 ・C-1種 ・C-2種</p>																																																																																			
施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性	色	釉薬	備考																																																																																																																													
			有 無	標準 特注	施釉 無釉																																																																																																																														
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
9.2 材 料			1.7. セルフレベリング材塗り	<p>16.3 セメントモルタルによるタイル張り</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式・形状寸法(mm)</th> <th>用途による区分</th> <th>耐凍害性</th> <th>色</th> <th>釉薬</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有 無</td> <td>標準 特注</td> <td>施釉 無釉</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>◎タイルの役物</p> <p>使用箇所： ・出隅 ・入隅 ・幅木 ・まぐさ ・窓台</p> <p>製造方法： ・接着成型品 ・一体成型品</p> <p>タイルの見本焼き： ・行う ・行わない</p> <p>タイルの試験張り： ・行う ・行わない</p> <p>壁タイル張り工法： ・改良積上張り ・</p>	施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性	色	釉薬	備考				有 無	標準 特注	施釉 無釉					・	・	・	・				・	・	・	・				・	・	・	・				・	・	・	・	7.2 ***塗料塗り	<p>9. つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)</p> <p>コンクリート面及びモルタル面の種別： ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>プラスター面の種別： ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>セッコウボード、及びその他のボード面の種別： ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>塗替えの場合のみ止め： ・標準仕様書7.9.2(b)による ・図示 ・</p> <p>屋内木部の種別(新規)： ※A種 ・B種 ・C種</p> <p>屋内木部の種別(多孔質広葉樹)： ・A種 ・B種 ・C種</p> <p>屋内木部の種別(塗替え)： ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>屋内鉄鋼面の種別： ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>屋内亜鉛めっき鋼面の種別： ・A種 ※B種 ・C種</p>																																																																																			
施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性	色	釉薬	備考																																																																																																																													
			有 無	標準 特注	施釉 無釉																																																																																																																														
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			1. 共通事項	<p>16.4 有機系接着剤によるタイル張り</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式・形状寸法(mm)</th> <th>用途による区分</th> <th>耐凍害性</th> <th>色</th> <th>釉薬</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有 無</td> <td>標準 特注</td> <td>施釉 無釉</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>◎タイルの役物</p> <p>使用箇所： ・出隅 ・入隅 ・幅木 ・まぐさ ・窓台</p> <p>製造方法： ・接着成型品 ・一体成型品</p> <p>タイルの見本焼き： ・行う ・行わない</p> <p>タイルの試験張り： ・行う ・行わない</p> <p>壁タイル張り工法： ・改良積上張り ・</p>	施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性	色	釉薬	備考				有 無	標準 特注	施釉 無釉					・	・	・	・				・	・	・	・				・	・	・	・				・	・	・	・	8.2~8.4 ***塗料塗り	<p>10. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)</p> <p>種別： ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>塗替えの場合のみ止め： ・標準仕様書7.13.2(b)による ・図示 ・</p>																																																																																			
施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性	色	釉薬	備考																																																																																																																													
			有 無	標準 特注	施釉 無釉																																																																																																																														
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			2. 下地調整	<p>16.4 有機系接着剤によるタイル張り</p> <p>タイルの種類： ・図示 ・下表による ・</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式・形状寸法(mm)</th> <th>用途による区分</th> <th>耐凍害性</th> <th>色</th> <th>釉薬</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有 無</td> <td>標準 特注</td> <td>施釉 無釉</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>◎タイルの役物</p> <p>使用箇所： ・出隅 ・入隅 ・幅木 ・まぐさ ・窓台</p> <p>製造方法： ・接着成型品 ・一体成型品</p> <p>タイルの見本焼き： ・行う ・行わない</p> <p>タイルの試験張り： ・行う ・行わない</p> <p>壁タイル張り工法： ・改良積上張り ・</p>	施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性	色	釉薬	備考				有 無	標準 特注	施釉 無釉					・	・	・	・				・	・	・	・				・	・	・	・				・	・	・	・	9.2 ***塗料塗り	<p>11. 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り(EP-T)</p> <p>コンクリート面及びモルタル面の種別： ・A種 ※B種 ・C-1種 ・C-2種 ・C-3種</p> <p>プラスター面の種別： ・A種 ※B種 ・C-1種 ・C-2種 ・C-3種</p> <p>セッコウボード等面の種別： ・A種 ※B種 ・C-1種 ・C-2種 ・C-3種</p>																																																																																			
施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性	色	釉薬	備考																																																																																																																													
			有 無	標準 特注	施釉 無釉																																																																																																																														
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			・	・	・	・																																																																																																																													
			1. 共通事項	<p>17.2 材 料</p> <p>17.2 材 料</p> <p>品質： ・セメント系(屋内外) ・セッコウ系 ・</p> <p>厚さ： ・10mm ・図示</p>	9.2 ***塗料塗り	<p>12. ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)</p> <p>種別： ・A種 ※B種</p>																																																																																																																													
			2. 下地調整	<p>7章 塗装改修工事</p> <p>◎2.2~2.7 ***下地調整</p>	10.2 ***塗料塗り	<p>13. オイルステイン塗り(OS)</p> <p>塗料の種別： ・図示 ・</p>																																																																																																																													
			1. 共通事項	<p>1. 共通事項</p> <p>塗料の防火材料の指定： ・図示 ○無 ・有( )</p>	10.2 ***塗料塗り	<p>14. 木材保護塗料塗り(WP)</p> <p>種別： ・A種 ※B種</p>																																																																																																																													
			2. 下地調整	<p>2. 下地調整</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装面の種類</th> <th>種 別</th> </tr> <tr> <td>木部(不透明塗料塗り部)</td> <td>※RA種 ・RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>木部(透明系塗料塗り部)</td> <td>・RA種 ◎RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プラスター</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート、ALCパネル</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板</td> <td>・RA種 ・RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>セッコウ系その他のボード</td> <td>継目処理工法の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> </table>	塗装面の種類	種 別	木部(不透明塗料塗り部)	※RA種 ・RB種 ・RC種	木部(透明系塗料塗り部)	・RA種 ◎RB種 ・RC種	鉄鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種	亜鉛めっき鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種	モルタル、プラスター	・RA種 ※RB種 ・RC種	コンクリート、ALCパネル	・RA種 ※RB種 ・RC種	押出成形セメント板	・RA種 ・RB種 ・RC種	セッコウ系その他のボード	継目処理工法の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種		その他の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種	11.2 ***塗料塗り	<p>1. 石綿含有建材の除去工事</p> <p>封じ込め処理： ・適用しない ・適用する【処理方法： ・図示 ・</p> <p>】</p> <p>囲い込み処理： ・適用しない ・適用する【処理方法： ・図示 ・</p> <p>】</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ： ・図示 ・</p> <p>既存石綿含有建材の調査報告書： ・有り【買付： ・行う ・行わない】 ・無し</p> <p>分析による石綿含有の調査： ・行う ・行わない</p> <p>分析による石綿含有の調査方法： ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3</p> <p>石綿粉じん濃度測定： ・行う ・行わない</p> <p>石綿粉じん濃度測定箇所：</p> <p>石綿粉じん測定方法： ・空気中の繊維状粒子測定方法(JIS K 3850-1) ・</p>																																																																																																									
塗装面の種類	種 別																																																																																																																																		
木部(不透明塗料塗り部)	※RA種 ・RB種 ・RC種																																																																																																																																		
木部(透明系塗料塗り部)	・RA種 ◎RB種 ・RC種																																																																																																																																		
鉄鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種																																																																																																																																		
亜鉛めっき鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種																																																																																																																																		
モルタル、プラスター	・RA種 ※RB種 ・RC種																																																																																																																																		
コンクリート、ALCパネル	・RA種 ※RB種 ・RC種																																																																																																																																		
押出成形セメント板	・RA種 ・RB種 ・RC種																																																																																																																																		
セッコウ系その他のボード	継目処理工法の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種																																																																																																																																		
	その他の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種																																																																																																																																		
			1. 共通事項	<p>1. 共通事項</p> <p>塗料の防火材料の指定： ・図示 ○無 ・有( )</p>	1.3 石綿含有成形板の除去	<p>除去工法： ※標準仕様書9.1.5による ・図示 ・</p> <p>除去物の処理： ※密封処理 ・セメント固化 ・図示 ・</p>																																																																																																																													

章	項目	特記事項	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																		
9章 環境配慮 改修工事	2.3 改修工法の種類及び工程	<p>2. 断熱アスファルト防水改修工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法/種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・PIR階屋上</td> <td>・P1B1/・B1-1 ・B1-2</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> <tr> <td>・R階屋上</td> <td>・P2A1/・A1-1 ・A1-2</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・P0D1/・D1-1 ・D1-2</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・T1B1/・B1-1 ・B1-2</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・M3D1/・D1-1 ・D1-2</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・M4D1/・D1-1 ・D1-2</td> <td>断熱材：t=</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 外断熱改修工事 断熱材の種類及び厚さ： ・図示 ・ 外装材の種類及び防火性能： ・図示 ・ 既存外壁仕上げ材の撤去： ・図示 ・全面撤去 ・部分撤去 ・ 既存外壁下地面の清掃： ・図示 ・ 既存外壁下地欠損部の改修方法： ・図示 ・ 風圧力に対応した工法： ・製造所仕様による ・図示 ・ 下地調整： ・製造所仕様による ・図示 ・ 断熱材の施工方法： ・製造所仕様による ・図示 ・ 外装材の施工： ・製造所仕様による ・図示 ・ 外装材の取付： ・あと施工アコ ・接着剤 ・図示 ・ 通気層： ・有り(厚み： mm) ・無し</p> <p>4. ガラス改修工事 複層ガラスの種類・組合せ・厚さ： ・図示 ・ 複層ガラスの断熱性・日射遮蔽性区分： ※U3-1 ・U3-2</p> <p>5. 断熱・防露改修工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ビース法<sup>※</sup>リソレンフォーム</td> <td>・</td> <td>・25 ・</td> </tr> <tr> <td>・押出法<sup>※</sup>リソレンフォーム</td> <td>・3種：土間コンクリート下地</td> <td>・25 ・50</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム</td> <td>・A種 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>◎断熱複層パネル</td> <td>・</td> <td>◎20</td> </tr> </tbody> </table> <p>接着剤の<sup>※</sup>M7<sup>※</sup>放散量： ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆ ・ 材料： ・吹付け硬質ウレタンフォーム ・ 種類： ・A種1 ・ 難燃材： ・1級 ・2級 ・3級 吹付け厚さ(mm) ・図示 ・25 ・30 ・20</p> <p>5.3 現場吹付け発砲断熱材</p> <p>5.4 断熱材後張り工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ビース法<sup>※</sup>リソレンフォーム</td> <td>・</td> <td>・25 ・</td> </tr> <tr> <td>・押出法<sup>※</sup>リソレンフォーム</td> <td>・3種：土間コンクリート下地</td> <td>・25 ・50</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム</td> <td>・A種 ・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フェノールフォーム</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>接着剤の<sup>※</sup>M7<sup>※</sup>放散量： ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆ ・ 6. 屋上緑化改修工事 芝の種類： ・コウライ<sup>※</sup> ・ジバ<sup>※</sup> ・ 地被類の樹種/芽立数/コンテナ径/コンテナ数： ・図示 ・ 縁材、舗装材、水抜き管、マルチング材等： ・図示 ・ 建設省告示第1458号に対応した工法： ・ 灌水装置の設置/種類： ・設置しない ・設置する【種類： ・図示 ・ 既存保護層等の撤去： ・撤去しない ・撤去する 新補芝、地被類の枯保証期間： ・1年 ・半年 ・</p> <p>7. アスファルト舗装改修工事 既存舗装の撤去： ・撤去しない ・撤去する【範囲等： ・図示 ・改修部分全面】 既存舗装の再利用： ・再利用しない 再利用する【範囲等： ・図示 ・改修部分全面】 凍上抑制層の適用： ・適用しない ・適用する 厚さ： ・車道部 mm ・歩道部 mm 透水性舗装のフィルター層の適用： ・適用しない ・適用する 厚さ： 車道部【・150mm ・ mm】 歩道部【・50mm ・ mm】 路床安定処理の適用： ・適用しない ・適用する 路床安定処理の方法： ・添加材料による処理 ・図示 ・ 処理内容：【厚さ： ・300mm ・ mm】 【目標CBR： ・5以上 ・ mm】 盛土の種類： ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 フィルター層の材料： ・砂 ・図示 ・ 砂の品質： ・75<math>\mu</math>mふるい通過量10%以下 ・ 路床安定処理用添加材料： ・普通<sup>※</sup>ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライッシュセメント ・生石灰【・特号 ・1号】 ・消石灰【・特号 ・1号】 路床土のCBR試験： ・行わない ・行う【・乱した土 ・乱さない土】 路床締固め試験： ・行う ・行わない 車道部の路盤の厚さ： ・図示 ・150mm ・ 歩道部の路盤の厚さ： ・図示 ・100mm ・ 路盤の材料： ※砕石【※クランパン ・粒度調整砕石】 ※再生材【※クランパン ※クランパン鉄鋼スラグ ・粒度調整砕石】</p>	施工部位	工法/種別	備考	・PIR階屋上	・P1B1/・B1-1 ・B1-2	断熱材：t=	・R階屋上	・P2A1/・A1-1 ・A1-2	断熱材：t=		・P0D1/・D1-1 ・D1-2	断熱材：t=		・T1B1/・B1-1 ・B1-2	断熱材：t=		・M3D1/・D1-1 ・D1-2	断熱材：t=		・M4D1/・D1-1 ・D1-2	断熱材：t=	種類	種別	厚さ(mm)	・ビース法 <sup>※</sup> リソレンフォーム	・	・25 ・	・押出法 <sup>※</sup> リソレンフォーム	・3種：土間コンクリート下地	・25 ・50	・硬質ウレタンフォーム	・A種 ・	・	◎断熱複層パネル	・	◎20	種類	種別	厚さ(mm)	・ビース法 <sup>※</sup> リソレンフォーム	・	・25 ・	・押出法 <sup>※</sup> リソレンフォーム	・3種：土間コンクリート下地	・25 ・50	・硬質ウレタンフォーム	・A種 ・	・	・フェノールフォーム	・	・	10章	7.5 舗装の構成及び仕上り	<p>舗装の厚さ(mm)：車道部【・50mm ・ mm】 歩道部【・30mm ・ mm】 舗装の平坦性： ※著しい不陸のない程度 ・水の滞留がない平滑性 アスファルトの種類(車道部)： ・図示 ※<sup>※</sup>リマ改質アスファルトⅠ型 ・<sup>※</sup>リマ改質アスファルトⅡ型 ・再生密粒 アスファルトの種類(歩道部)： ・図示 ※ストリートアスファルト アスファルトの抽出試験： ・行う ・行わない</p> <p>7.9 試験</p> <p>○鋼製床組</p> <p>JIS A 6519「体育館用鋼製床下地構成材」による。 JIS体育館用鋼製床下地(根太・大引・支持脚) 溶融亜鉛メッキ鋼板製</p>				
	施工部位	工法/種別	備考																																																									
	・PIR階屋上	・P1B1/・B1-1 ・B1-2	断熱材：t=																																																									
	・R階屋上	・P2A1/・A1-1 ・A1-2	断熱材：t=																																																									
		・P0D1/・D1-1 ・D1-2	断熱材：t=																																																									
		・T1B1/・B1-1 ・B1-2	断熱材：t=																																																									
		・M3D1/・D1-1 ・D1-2	断熱材：t=																																																									
		・M4D1/・D1-1 ・D1-2	断熱材：t=																																																									
	種類	種別	厚さ(mm)																																																									
	・ビース法 <sup>※</sup> リソレンフォーム	・	・25 ・																																																									
・押出法 <sup>※</sup> リソレンフォーム	・3種：土間コンクリート下地	・25 ・50																																																										
・硬質ウレタンフォーム	・A種 ・	・																																																										
◎断熱複層パネル	・	◎20																																																										
種類	種別	厚さ(mm)																																																										
・ビース法 <sup>※</sup> リソレンフォーム	・	・25 ・																																																										
・押出法 <sup>※</sup> リソレンフォーム	・3種：土間コンクリート下地	・25 ・50																																																										
・硬質ウレタンフォーム	・A種 ・	・																																																										
・フェノールフォーム	・	・																																																										

公共建築課長	主査等	担当者
--------	-----	-----

横須賀市 都市部 公共建築課  
設計年月日 令和 3年 2月

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	改修工事特記仕様書3
PROJECT NUMBER	内装改修工事	DRAWING NUMBER	縮尺 1 : - SCALE



案内図

### 工事概要

- 大体育室の空調工事に伴う内装改修工事
- ・輻射パネル設置周辺の壁・床撤去及び復旧（床下点検口、床下換気口共）
- ・大体育室床全面サンダー掛けの上、塗装（コートライン共）
- ・大体育室空調用熱源機基礎及びフェンスの新設

### 工事区分

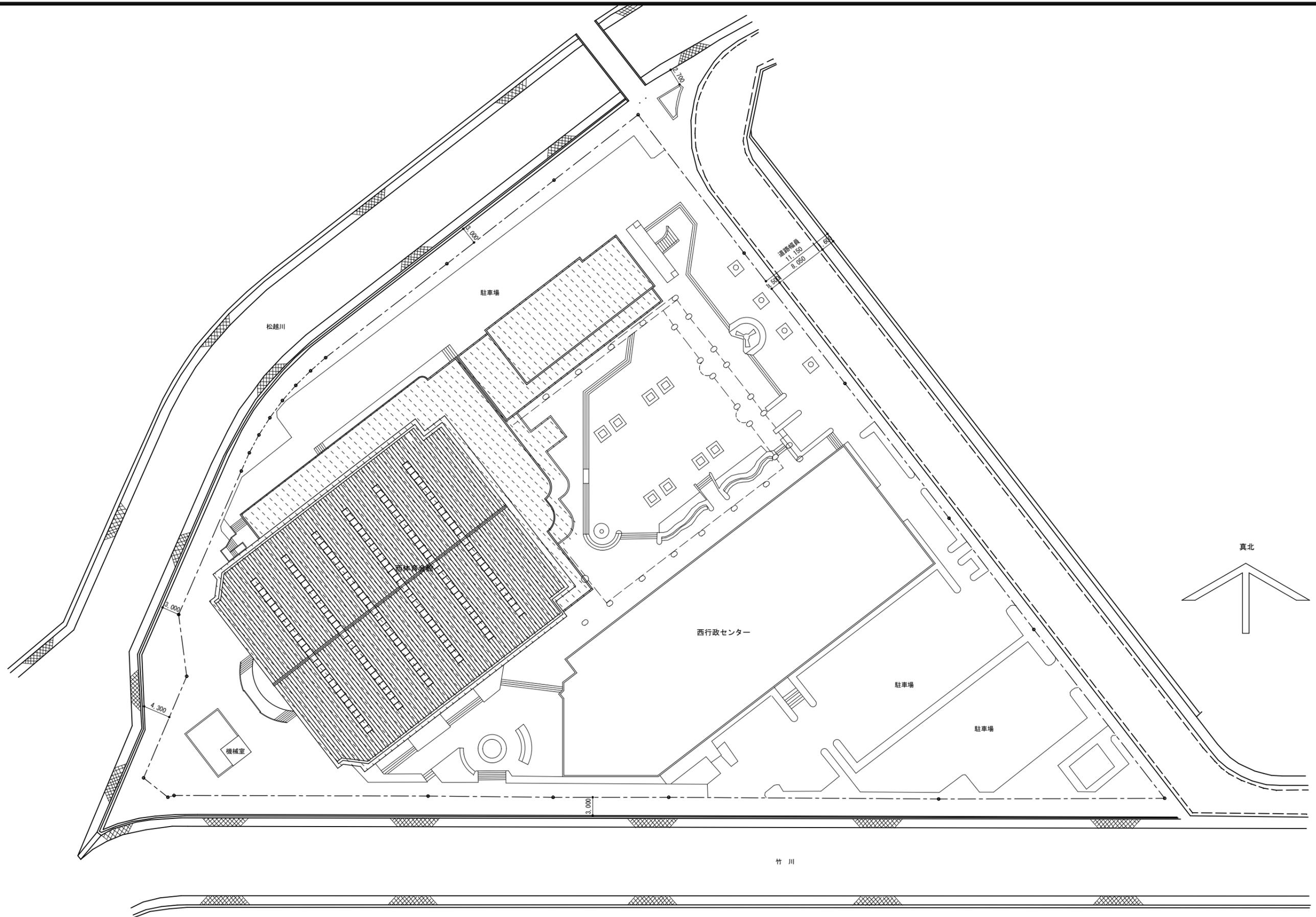
No	工事内容	建築	電気	機械	備考
1	仮設足場	○		○	
2	発生材運搬・処分	○	○	○	
3	床下点検口・床下換気口取付及び開口補強	○			
4	輻射熱パネル（据付架台共）設置			○	
5	同上 取付あと施工アンカー			○	
6	大体育室空調用熱源機基礎及びフェンスの新設	○			
7	同上 機器の電源及び制御配線工事		○	○	
8	同上 制御スイッチの取付及び本体取付工事			○	

### 仕上表

室名	部位	既存	改修
1階 大体育室	天井	膜天井	既存のまま
		木片セメント板t=12吹付コート（客席下部）【輻射パネル撤去】	木片セメント板t=12 着色品（LGS下地共）
	壁	木片セメント板（一部有孔）t=12 吹付コート【輻射パネル撤去】	輻射パネル設置（機械設備工事）
		有孔化難燃燃合板t=12+5.5 CL（ベンチ部分）【輻射パネル撤去】	タイプ（ベンチ部）：PB t=12.5 7mm断熱複層パネルt=4.0張、木製3方枠 t=30 OS タイプ（壁部）：PB t=9.5 7mm断熱複層パネルt=4.0張、壁見切縁（塩ビ製）
	巾木	木製 OS・CL【輻射パネル撤去】	既存のまま
	床	鋼製床組下地 耐水合板t=15の上 7mmカラt=18 特殊張 樹脂塗装【輻射パネル撤去】	撤去部：鋼製床組下地（既存切口補強共） 耐水合板t=15の上、 複合フローリングt=18特殊張 端部：EXPt=4 W20×H18
		床下点検口600×600×4ヶ、床下換気口【撤去】	全面：サンダー掛けの上、樹脂塗装（コートライン共） 床下点検口：600×600×4ヶ、450×450×2ヶ 床下換気口（SUS製）：900×200 新設
	外部		大体育室空調用熱源機基礎×3か所 新設
			同上廻りフェンス（H-1800）新設

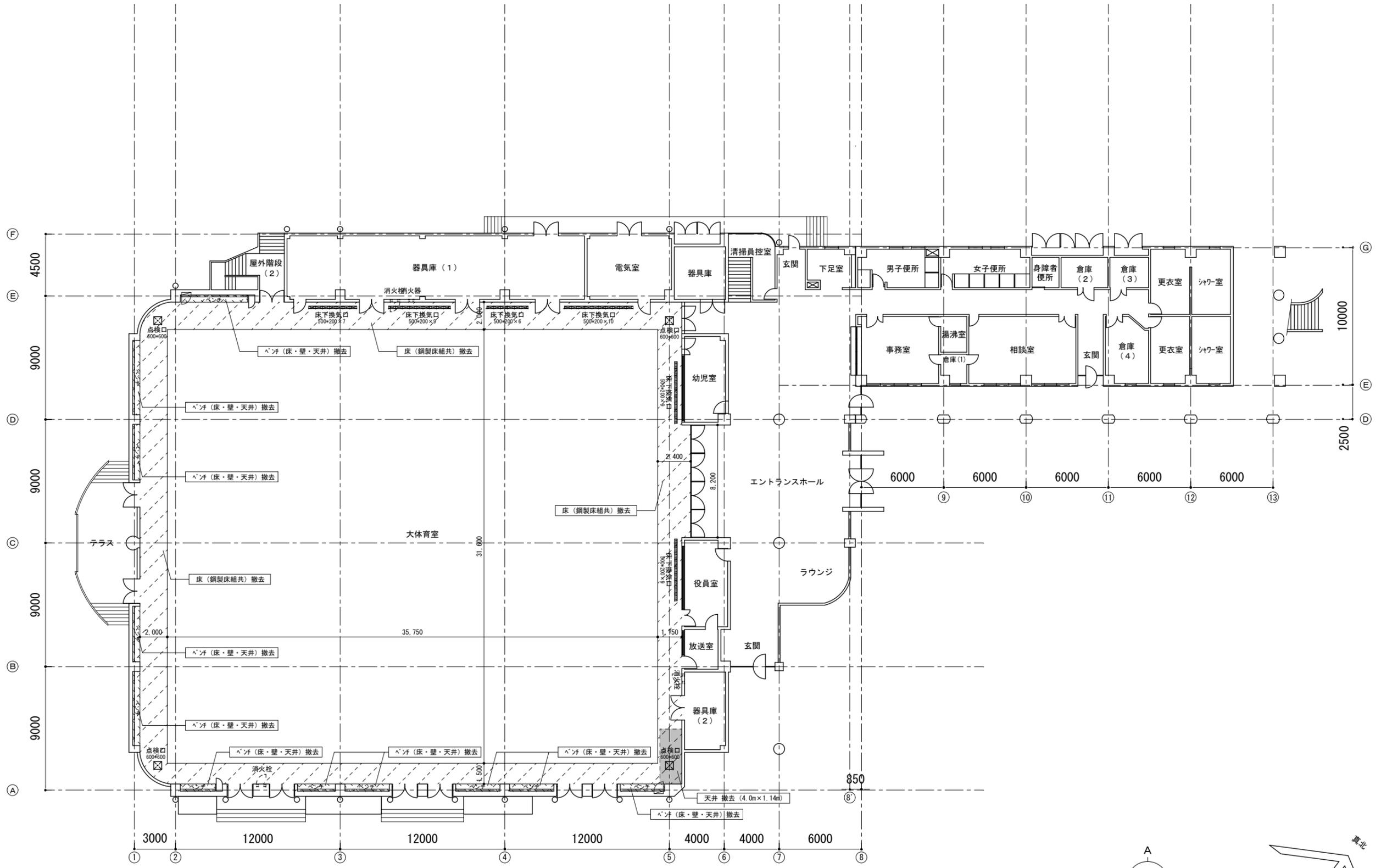
公共建築課長	主査等	担当者

設計名称 西体育会館大体育室空調工事に伴う 内装改修工事	図面名称 案内図・工事概要・工事区分・仕上表
縮尺 1 : -	



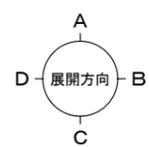
公共建築課長	主査等	担当者	

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	配置図
内装改修工事		縮尺 1 : 400	
PROJECT NUMBER		DRAWING NUMBER	NO



- : 床撤去範囲
- : 床下点検口 (600×600) 撤去
- : 床下換気口 (SUS製 500×200) 撤去

1階平面図【改修前】 S=1 : 200

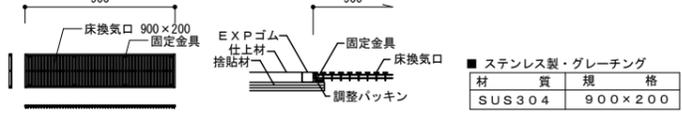
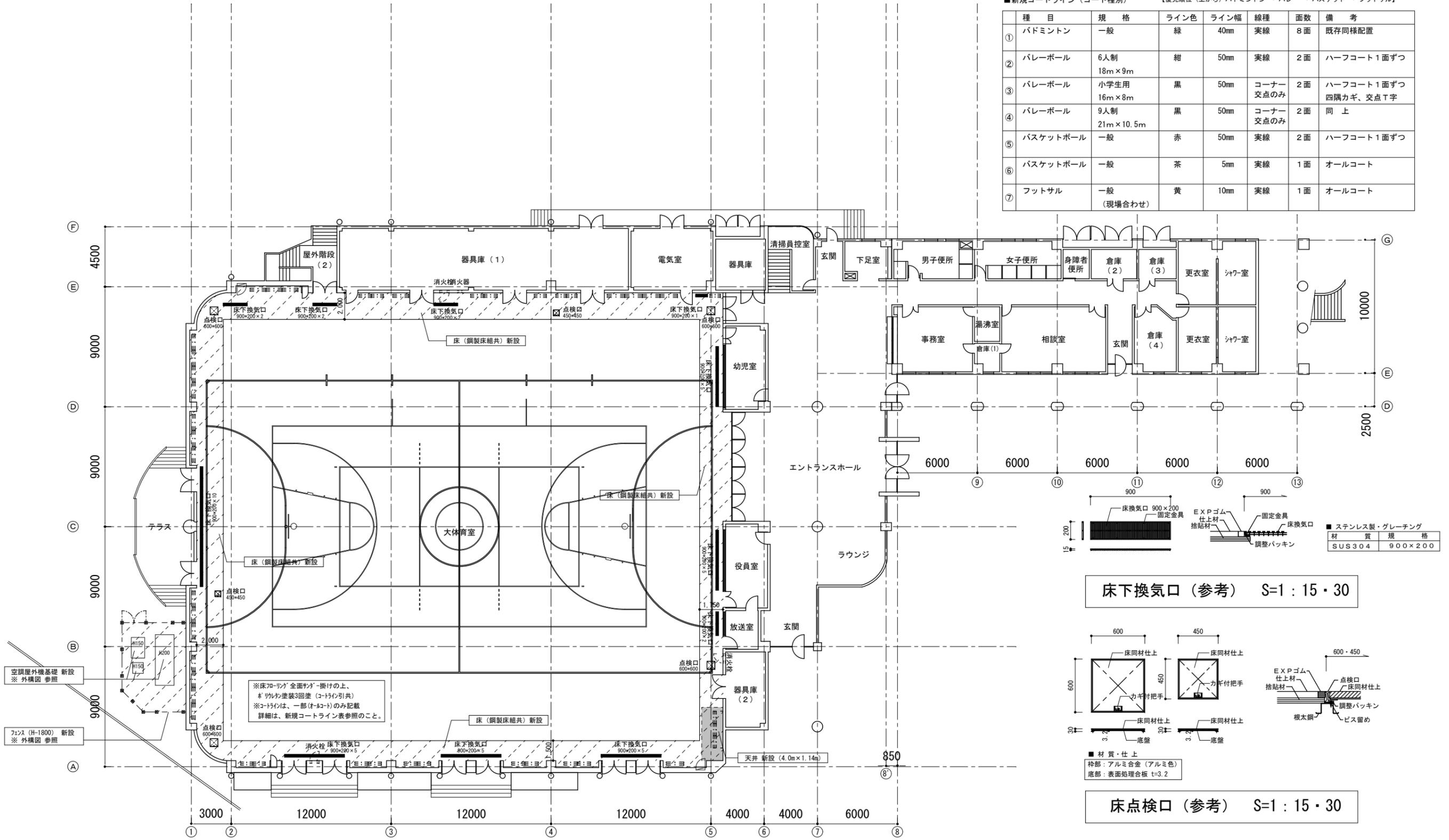


公共建築課長	主査等	担当者

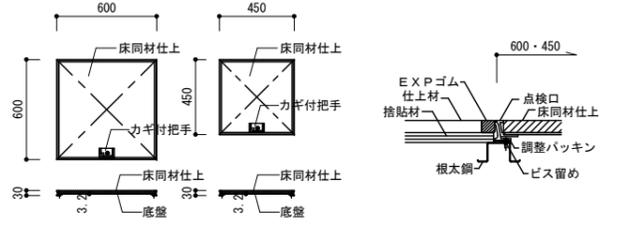
設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 TITLE OF DRAWING	1階平面図【改修前】
内装改修工事	縮尺 1 : 200	DRAWING NUMBER	

■新規コートライン（コート種別） 【優先順位（上から）バドミントン→バレー→バスケット→フットサル】

種目	規格	ライン色	ライン幅	線種	面数	備考
① バドミントン	一般	緑	40mm	実線	8面	既存同様配置
② バレーボール	6人制 18m×9m	紺	50mm	実線	2面	ハーフコート1面ずつ
③ バレーボール	小学生用 16m×8m	黒	50mm	コーナー 交点のみ	2面	ハーフコート1面ずつ 四隅カギ、交点T字
④ バレーボール	9人制 21m×10.5m	黒	50mm	コーナー 交点のみ	2面	同上
⑤ バスケットボール	一般	赤	50mm	実線	2面	ハーフコート1面ずつ
⑥ バスケットボール	一般	茶	5mm	実線	1面	オールコート
⑦ フットサル	一般 (現場合わせ)	黄	10mm	実線	1面	オールコート



床下換気口（参考） S=1 : 15・30



床点検口（参考） S=1 : 15・30

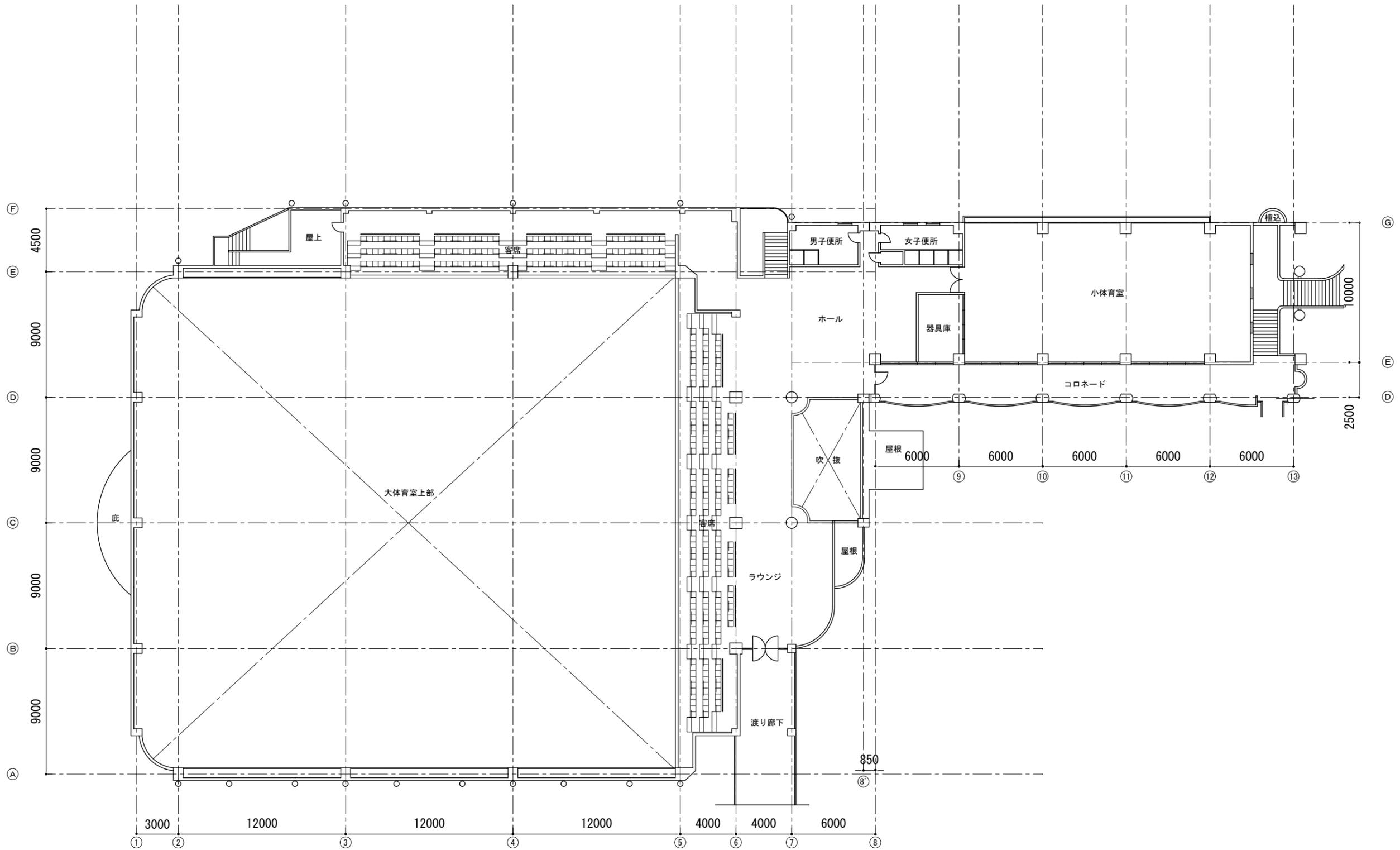
床改修範囲  
 床下点検口 (600×600×4ヶ) 新設  : 同左 (450×450×2ヶ) 新設  
 床下換気口 (900×200) 新設  
 ※ 設置位置は、機械設備工事 (別発注) と調整すること。

1階平面図【改修後】 S=1 : 200



公共建築課長	主査等	担当者

設計名称 NAME OF PROJECT	図面名称 ITEM OF DRAWING
西体育会館大体育室空調工事に伴う 内装改修工事	1階平面図【改修後】
PROJECT NUMBER	DRAWING NUMBER
	縮尺 1 : 200



2階平面図 S=1 : 200

公共建築課長	主査等	担当者

2021年2月 日  
**鈴木設計株式会社**  
 SUZUKI ARCHITECTS & ENGINEERS ASSOCIATED CO., LTD.  
 〒11-111 KUBO YOSHIDA 228 TEL. 0483331713

第一級建築士登録 第84287号  
 第一級建築士登録事務所 (東京都) 第2979号  
**鈴木 篤**  
 SUZUKI TADASHI

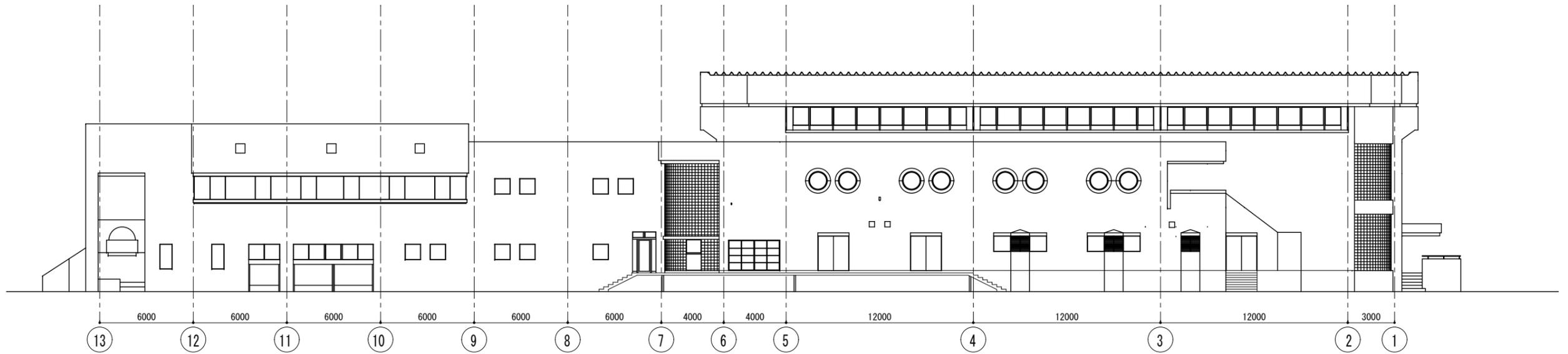


企画担当	鈴木 篤
設計担当	鈴木 玲成
構造担当	松戸 義郎

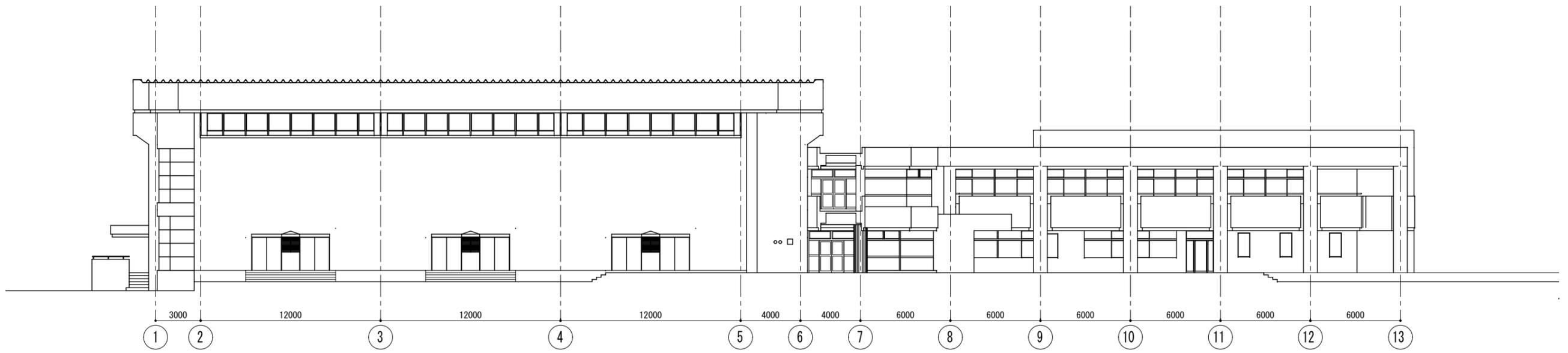
電気設備担当	中山 富士夫	中山 彰
衛生設備担当	鈴木 崇之	
空調設備担当	鈴木 崇之	

設計名称	西体育会館大体育室空調工事に伴う
内装改修工事	

図面名称	2階平面図
縮尺	1 : 200



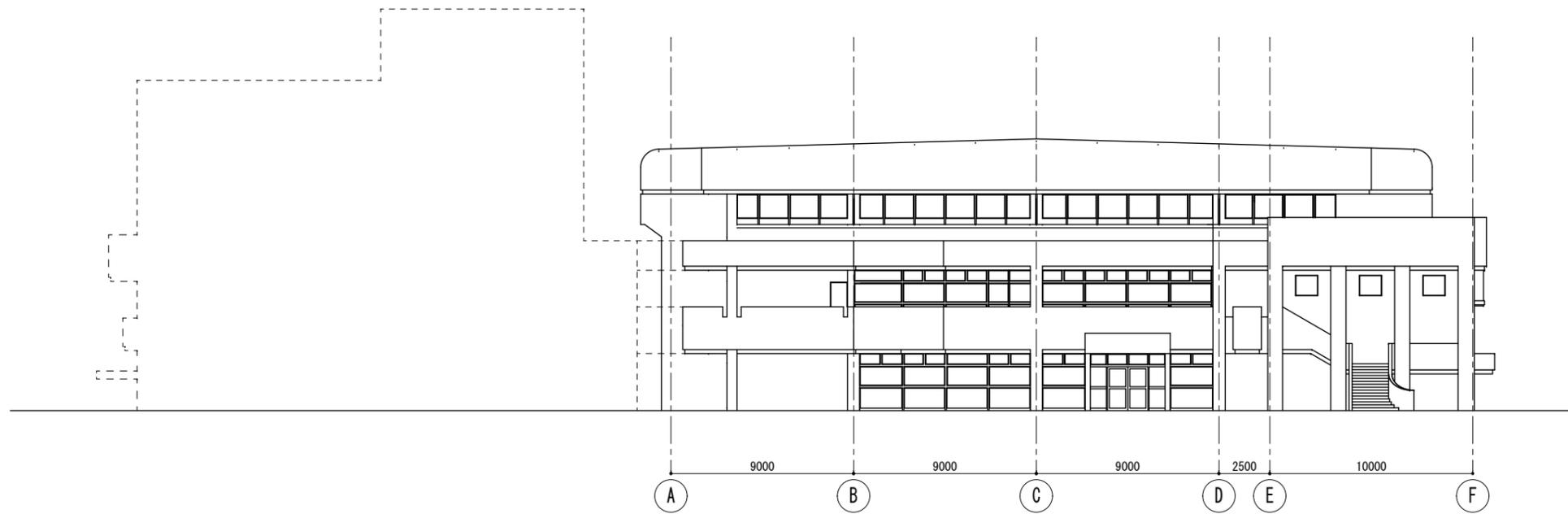
北側立面図 S=1 : 200



南側立面図 S=1 : 200

公共建築課長	主査等	担当者

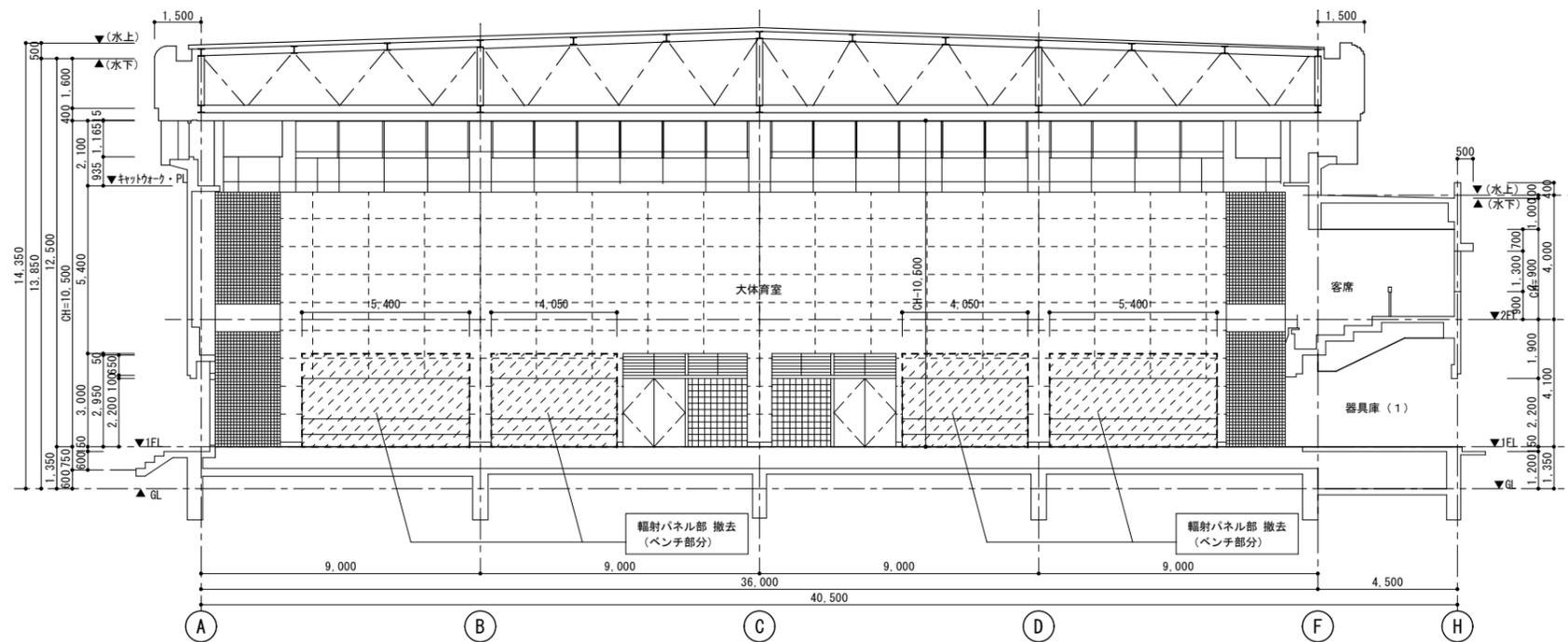
設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 TITLE OF DRAWING	立面図(1)
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 200
PROJECT NUMBER		DRAWING NUMBER	



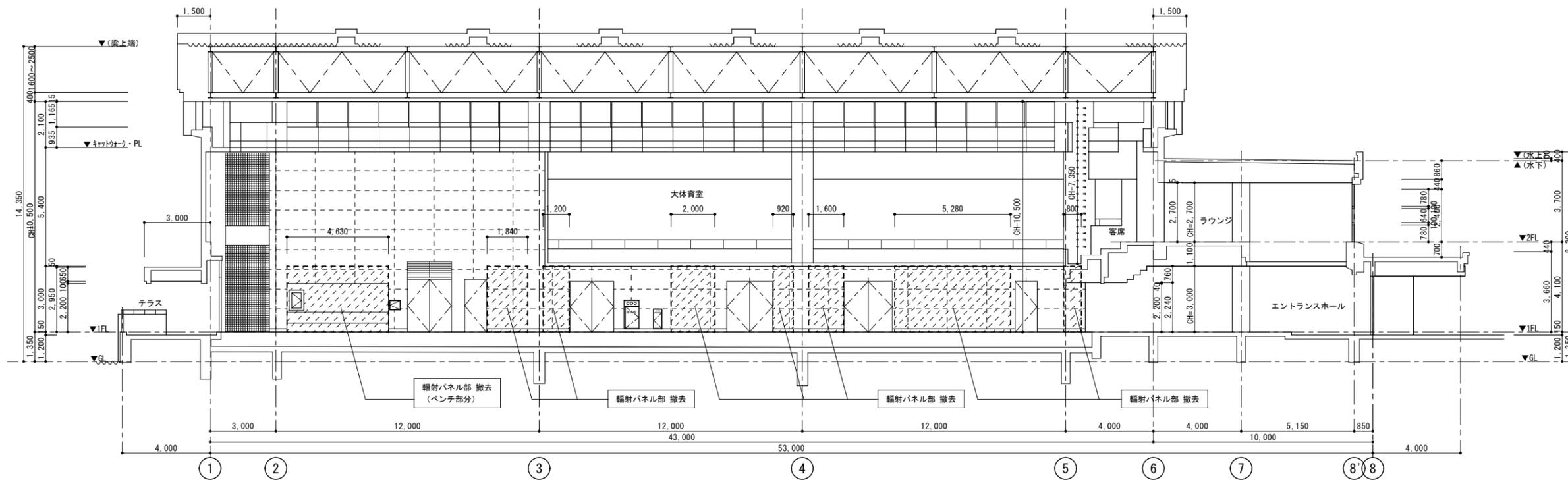
東側立面図 S=1 : 200

公共建築課長	主査等	担当者

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	立面図(2)
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 200
PROJECT NUMBER		DRAWING NUMBER	



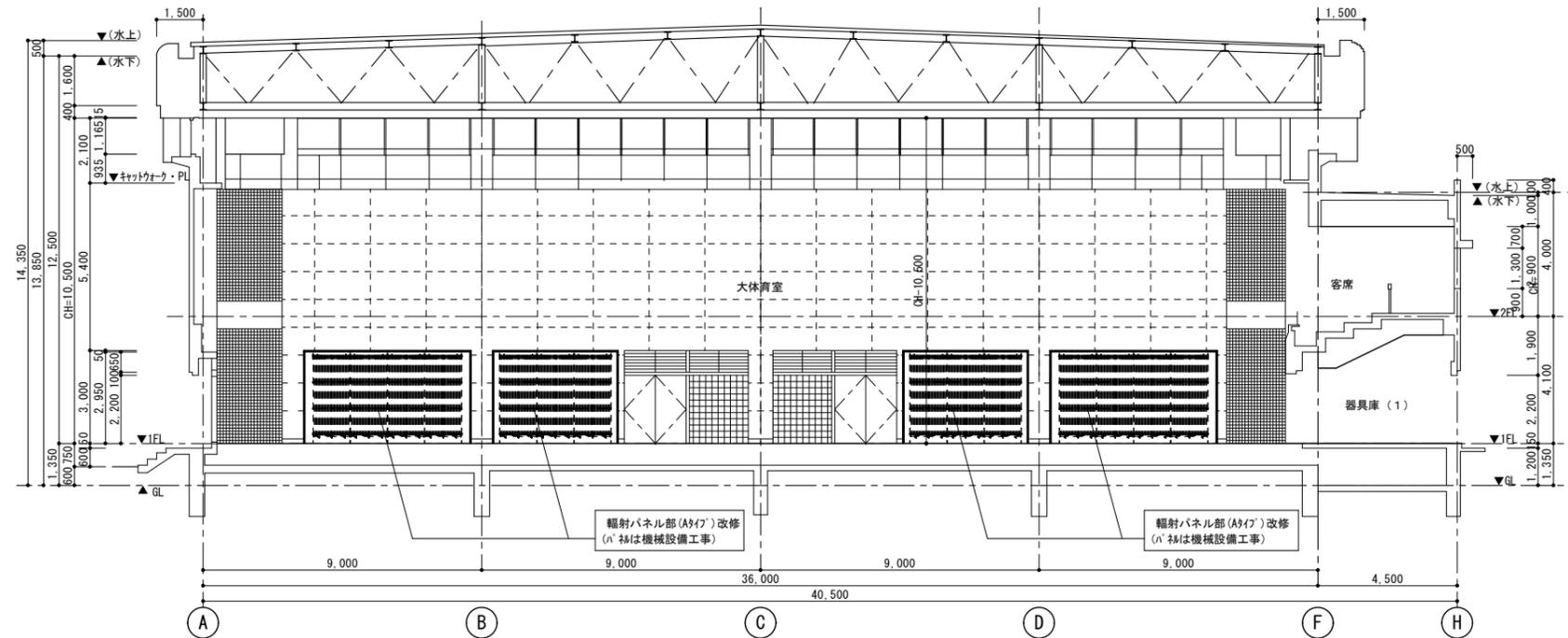
断面図 (D方向 展開図) S=1 : 150



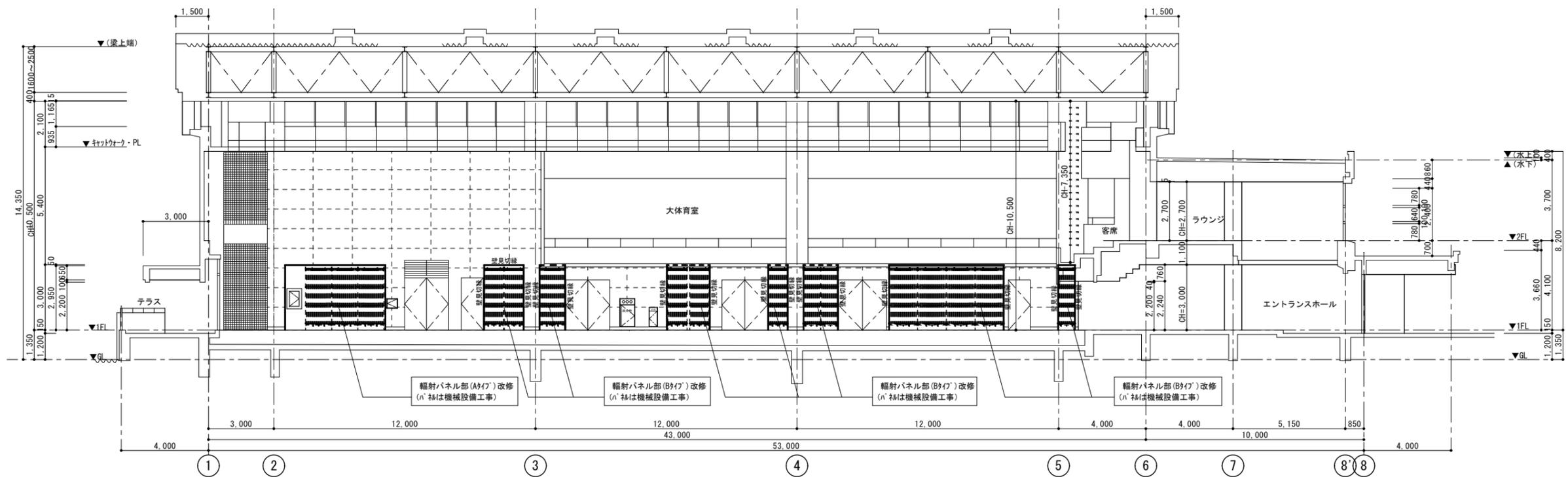
断面図 (A方向 展開図) S=1 : 150

公共建築課長	主査等	担当者

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	断面図 (展開図) 【改修前】
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 150



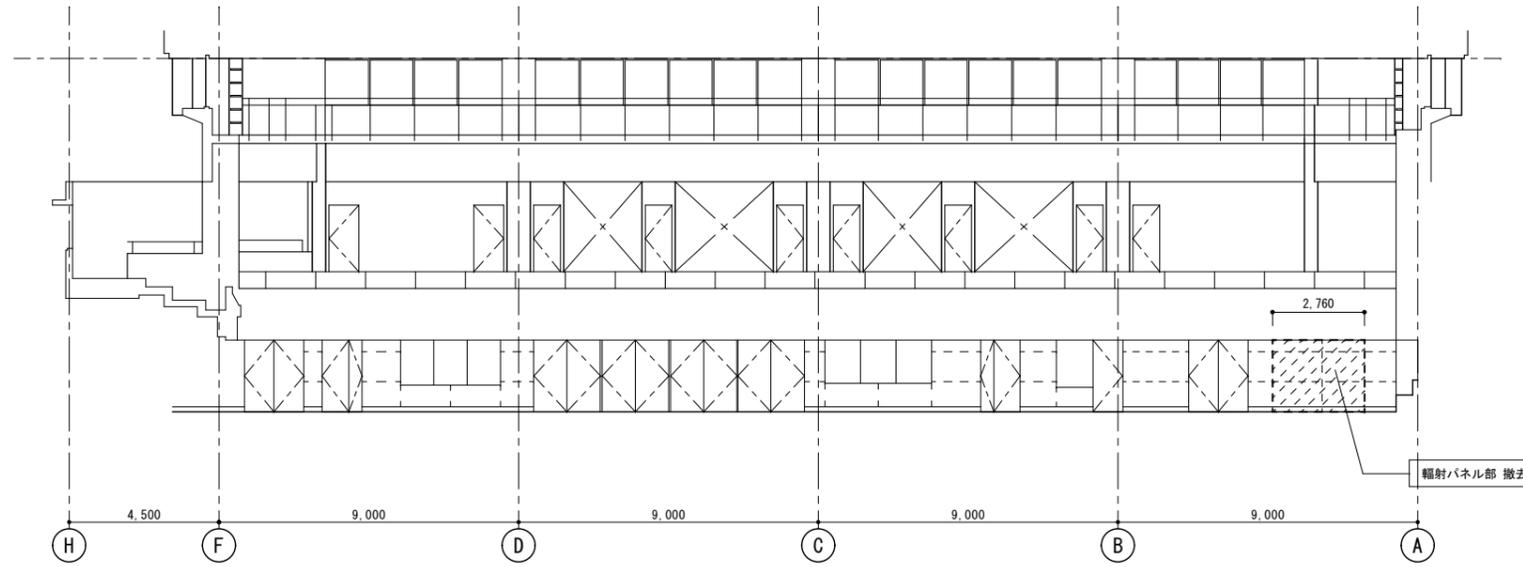
断面図 (D方向 展開図) S=1 : 150



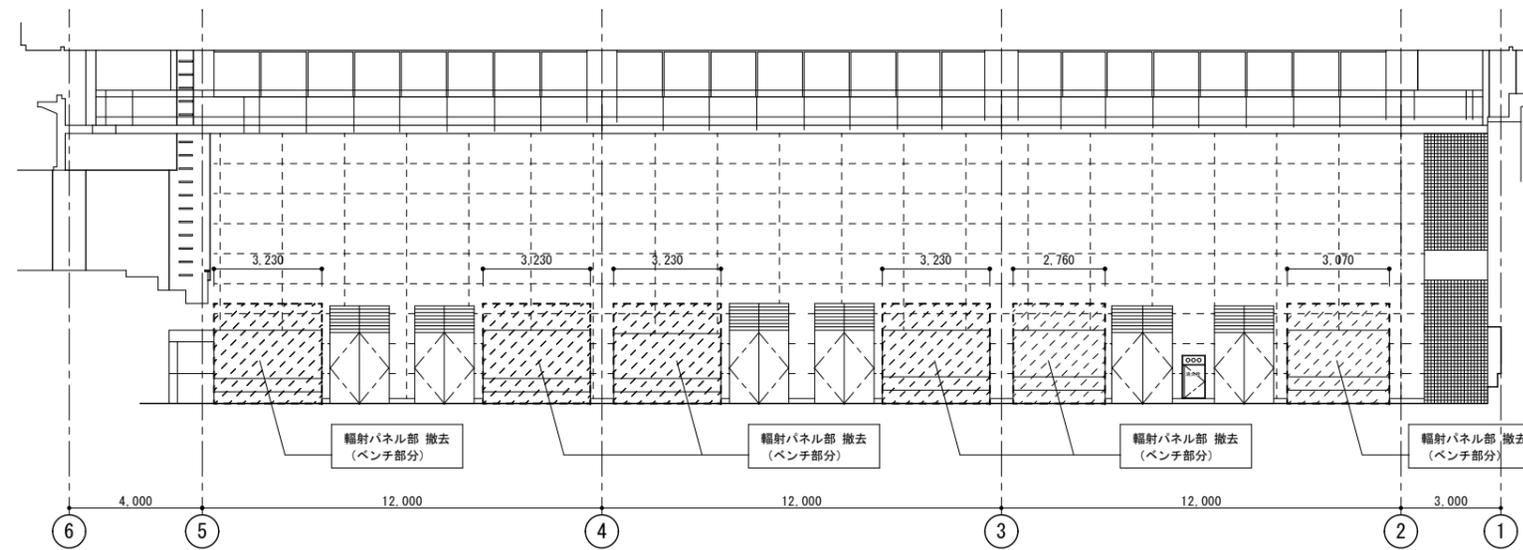
断面図 (A方向 展開図) S=1 : 150

公共建築課長	主査等	担当者

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	断面図 (展開図) 【改修後】
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 150



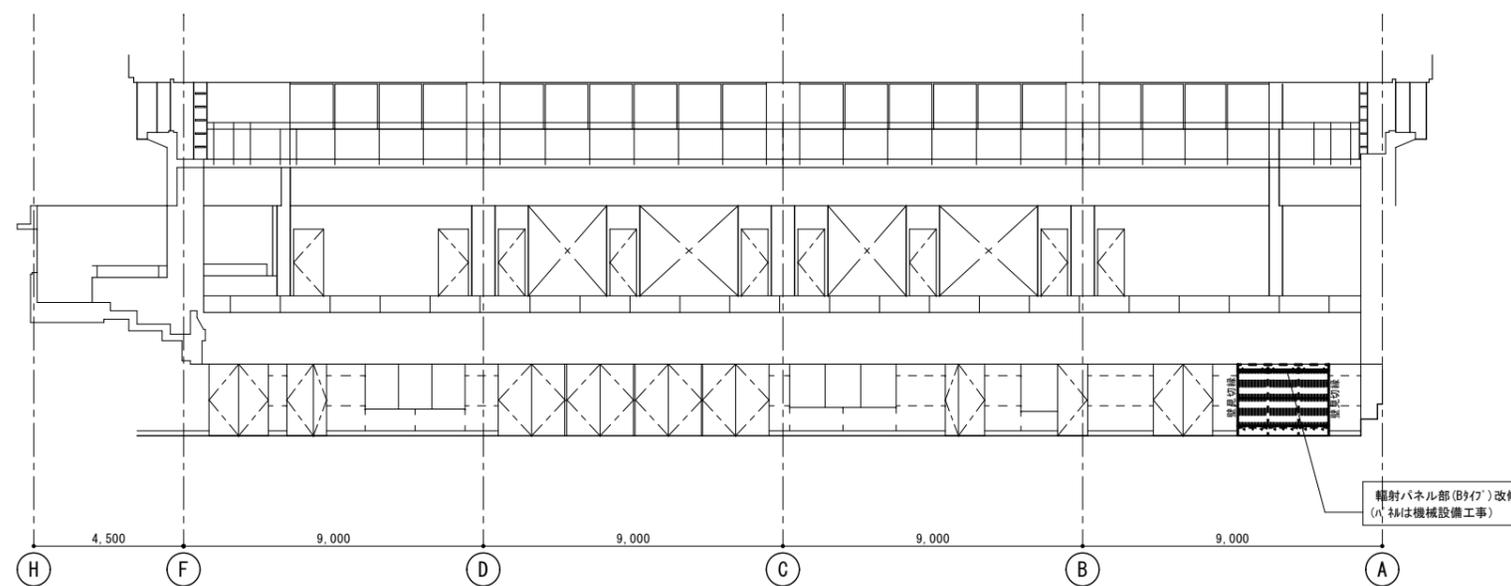
展開図 (B方向) S=1 : 150



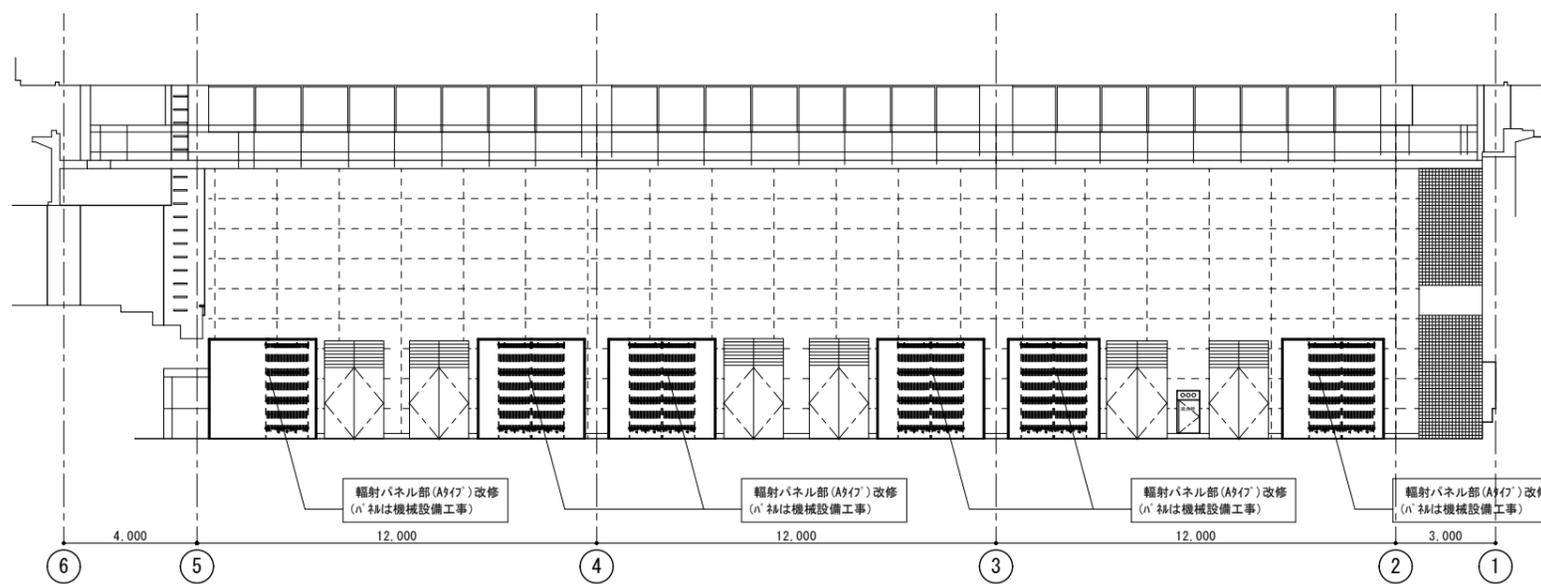
展開図 (C方向) S=1 : 150

公共建築課長	主査等	担当者	

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	展開図【改修前】
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 150
PROJECT NUMBER		DRAWING NUMBER	



展開図 (B方向) S=1 : 150

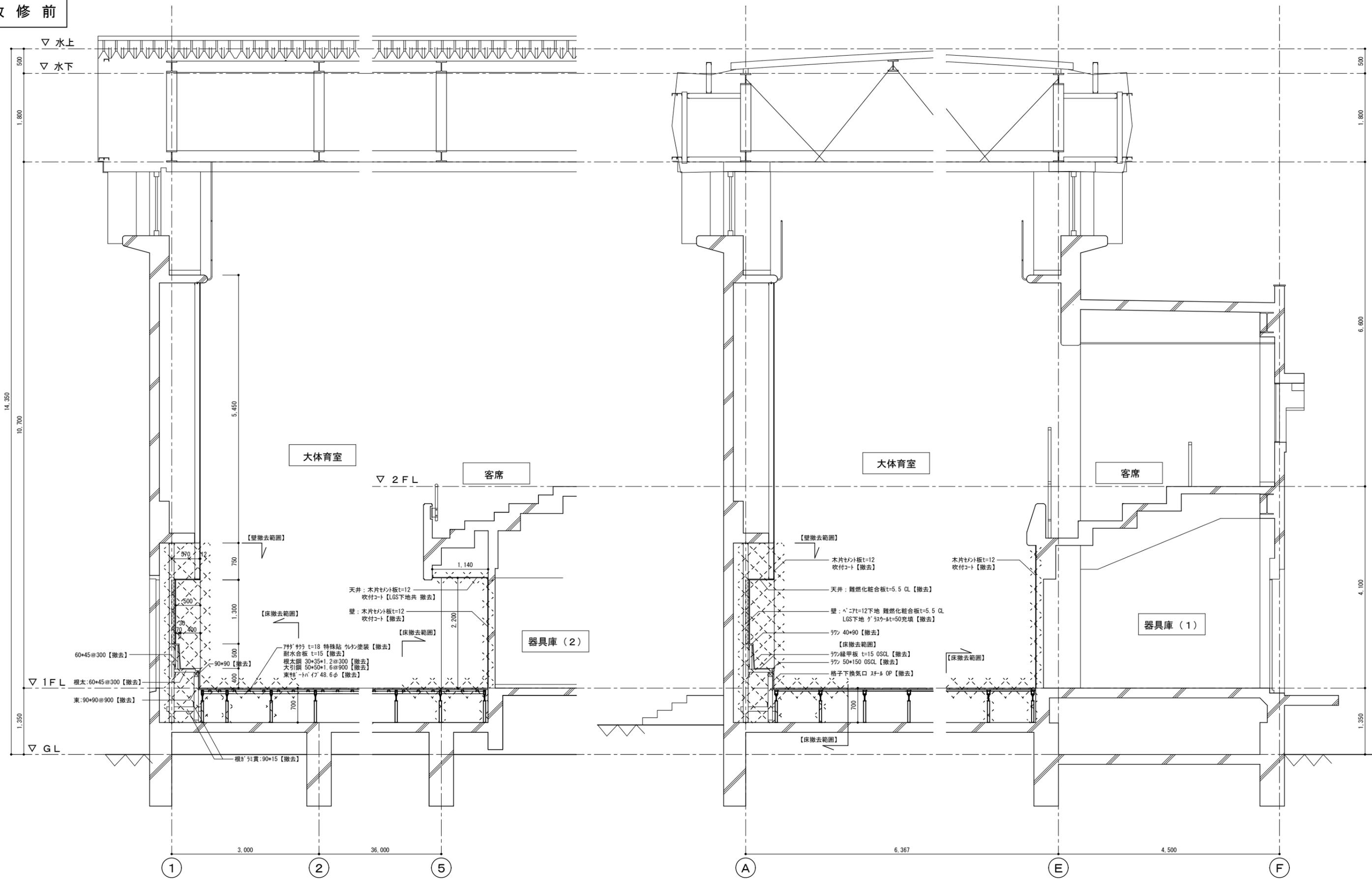


展開図 (C方向) S=1 : 150

公共建築課長	主査等	担当者	

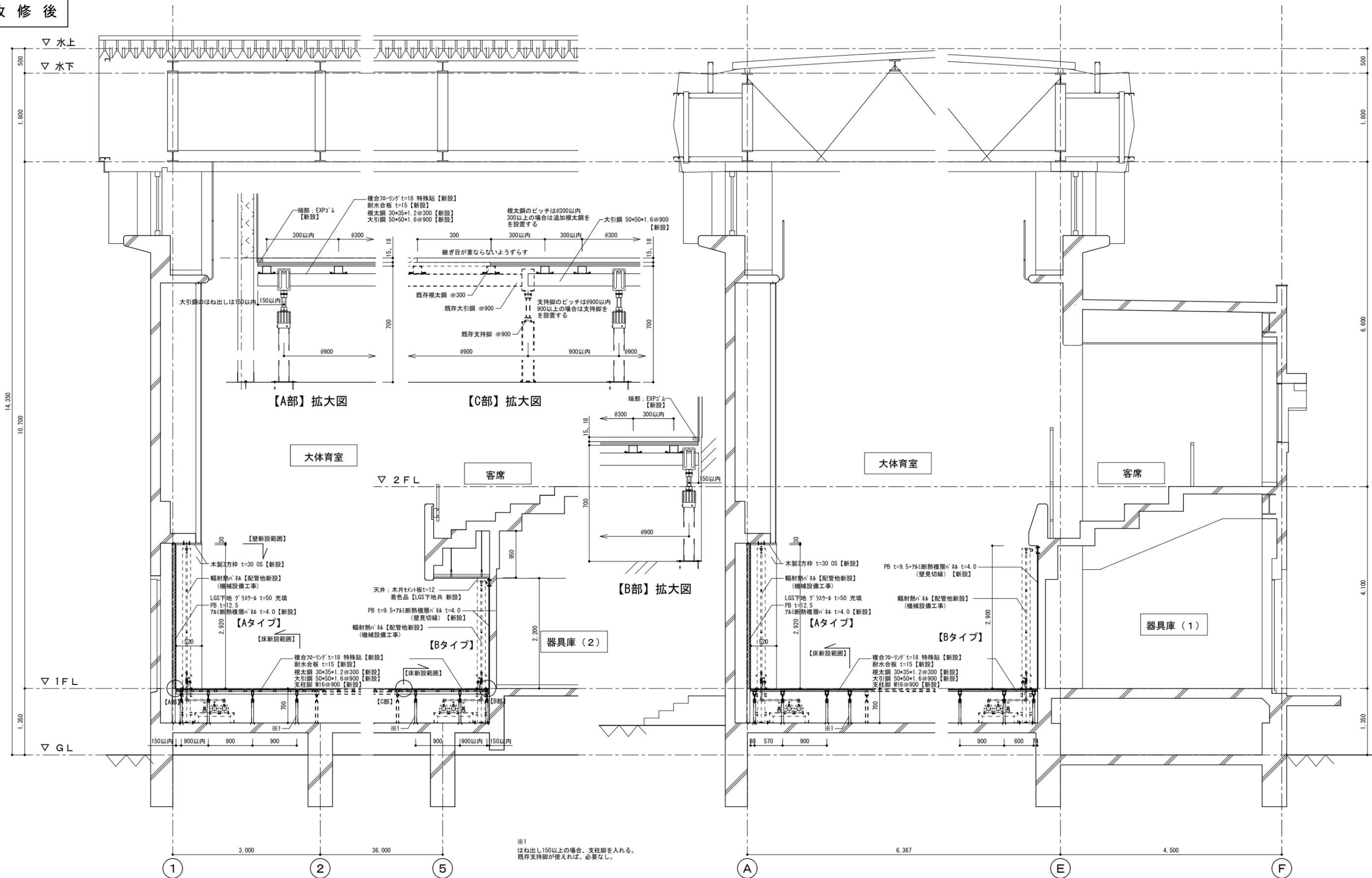
設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	展開図【改修後】
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 150
PROJECT NUMBER		DRAWING NUMBER	

改修前



公共建築課長	主査等	担当者

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	矩計図【改修前】
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 50
PROJECT NUMBER		DRAWING NUMBER	

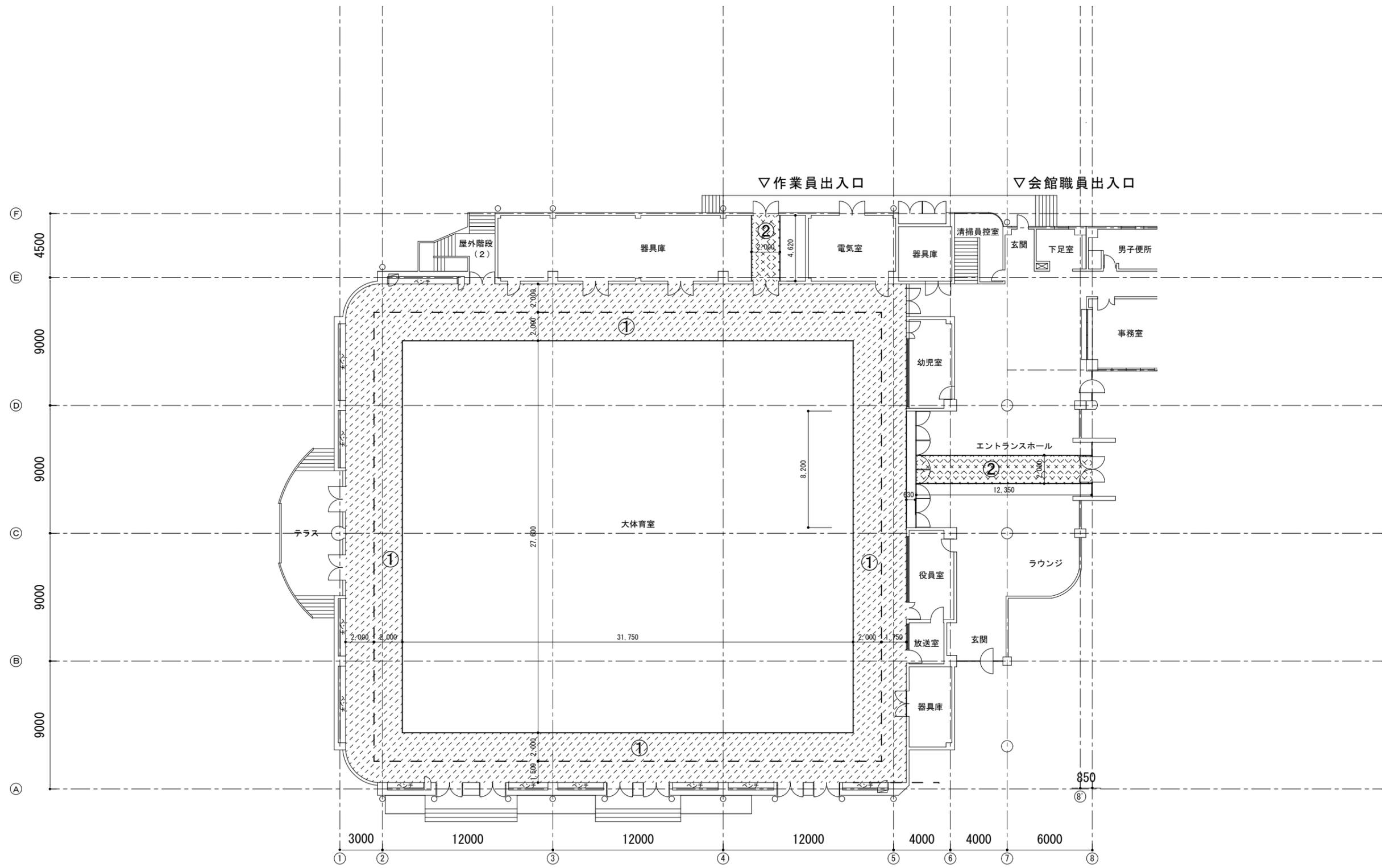


公共建築課長	主査等	担当者

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	矩計図【改修後】
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 50







① : 床養生範囲を表す。  
 ② : 床養生(搬出入路)範囲を表す。

1階平面図 S=1 : 200

公共建築課長	主査等	担当者

設計名称 NAME OF PROJECT	西体育会館大体育室空調工事に伴う	図面名称 ITEM OF DRAWING	内部仮設計画図(参考)
内装改修工事		縮尺 SCALE	1 : 200